

広域連携中学生交流洋上体験研修 事業報告書



秦野市・中井町・大井町・松田町・二宮町・清川村

日程:平成30年7月29日(日)~31日(火)

~この事業には、市町村振興宝くじ「サマーチャンポ宝くじ」の収益金が充てられています。~

目 次

| | | |
|-----|----------------|----|
| 1 | あいさつ | 1 |
| 2 | 研修概要 | 3 |
| 3 | 研修生内訳 | 4 |
| 4 | 研修プログラム | |
| (1) | 事前研修 | 5 |
| (2) | 本研修 | 7 |
| 5 | 研修生のレポート | 19 |
| 6 | 指導主任、指導担当の感想 | 48 |
| 7 | 運営スタッフ | 51 |
| 8 | アンケート結果 | |
| (1) | 研修生へのアンケート | 53 |
| (2) | 研修生の保護者へのアンケート | 55 |
| 9 | 資料 | |
| (1) | 「望星丸」概要 | 64 |
| (2) | 実施要項 | 65 |
| (3) | 実行委員会規約、実行委員名簿 | 68 |
| (4) | 運営委員会規約、運営委員名簿 | 70 |

1 あいさつ



「洋上体験研修事業について」

秦野市長 高橋 昌和

中学生交流洋上体験研修事業は、平成13年度から秦野市の21世紀記念事業として始まり、今年、18年目を迎えました。

この事業の趣旨の1つに、「船上での集団生活を通じて交流と連携を深めることで、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う」ということがあります。

秦野市、中井町、大井町、二宮町、松田町、清川村の中学生の皆さんが船上で過ごした2泊3日の共同生活で、貴重な体験が得られたのではないかと思います。

班員や同室の友達と過ごす中で、自分はどのように行動したらよいか、どうみんなと協力していくかを改めて考える契機となったのではないのでしょうか。

今年は出発前日まで台風の影響が心配される中、大きなスケジュールの変更もなく本事業を実施し、去年は出来なかった新島への渡航が出来た事を大変嬉しく思います。

台風の影響による海上のうねりが残る中、アンケートでは船酔いが辛かったと多く寄せられていますが、厳しい環境にも関わらず、臨機応変に班員や同室の友達と協力し、活動できた経験は、皆さん自身の大きな財産になったと思います。

研修生の皆さん一人ひとりが、ここで得た経験を日々の生活に生かしていくためには、他人を思いやる行動を意識し様々な場面で、自ら積極的に一歩踏み出してみることがとても重要です。この経験が今後の人生に役立つことを期待しています。

そして保護者の皆さまには、2泊3日という期間、お子さまが親元を離れ、初めて船上で生活することに不安や心配もあったかと思いますが、本事業の趣旨に賛同いただきましたことを厚くお礼申し上げます。

最後になりますが、本事業を無事実施できたことは、望星丸乗組員の方をはじめとした東海大学、実行委員並びに関係者の皆さまからの多大なるご支援のおかげであり、心から感謝申し上げます。



洋上体験研修に参加して

広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会

実行委員長 逢坂 伸一

我が国は、四方を海に囲まれた島国でありながら、自然体験活動という場合には、湖のほとりや林の中などの宿泊施設での体験活動が大部分であり、海上での生活体験のチャンスは少ないように思います。青少年交流施設や少年自然の家などでの自然体験プログラム内容は様々ですが、海に関わるプログラムは、カヌーやカッター訓練、あるいは磯遊びや海の生物などの自然観察が主であり、大海原の船上での宿泊を伴うプログラムは多いとは言えません。

今回、東海大学の海洋調査船「望星丸」に地域の中学生とともに乗船させていただき、陸上での自然体験学習では味わうことのできないような時を過ごすことができましたことは、参加中学生以上に、私自身にとっても、楽しく、有意義な経験でした。

相模湾から太平洋に出ると、はるかかなたがぐるりと水平線で囲まれている光景に、地球に生きている、そして、新島などの島々が近づくにつれて、“陸が見える！”と歓声をあげる中学生に、陸での研修では全くありえない感動の場面にも接することができました。限られた船内での活動は、自分勝手な行動は許されず、常にグループやクルーのメンバーとしての約束と協力の有る無しで結果が変わることにも気付かされたことと思います。

今回、参加中学生の指導にあたったスタッフは、秦野市の小学校の教職員でしたが、昨年までの様子と異なることを垣間見ることもできました。

私自身は、これまで以上に、多くの体験をさせていただいた 2 泊 3 日の貴重な船旅でしたが、参加中学生が、広域的交流を体験し、新たな発見と驚きを私以上に、身につけていることを期待したいと思っております。

最後に、この事業に関わられた東海大学や市町村の関係者の方々、そして、お子様の参加をお認めいただいたご家族の皆様にご心よりのお礼を申し上げます。

2 研修概要

【目的】

- (1) 秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町、清川村（以下1市4町1村という。）が市町村の枠を越えて東海大学の望星丸を用船し、中学生の体験研修事業を連携して行う。
- (2) 1市4町1村の中学生が船上の集団生活を通じて交流と連帯を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。また、日頃経験できない洋上生活を行うことで心身を鍛える。
- (3) 海洋観測や星空観察、島の歴史や自然にふれあうことにより、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。

【事業日程】

- (1) 第1回実行委員会：5月1日（火）
 - ・規約案、実施要項案、研修スケジュール案、事業予算案の協議
- (2) 第2回実行委員会：6月26日（火）
 - ・研修生の決定、運営委員の決定、研修スケジュール案、救急医療対応等について
- (3) 運営委員会：6月26日（火）
 - ・運営委員会スタッフの役割、研修スケジュールの確認
- (4) 事前研修：7月16日（祝・月）
 - ・オリエンテーション、アイスブレイク、集団訓練、班内打合せ
- (5) 本研修：7月29日（日）～31日（火）
- (6) 第3回実行委員会：11月20日（火）
 - ・事業報告、決算

【使用船】

東海大学海洋調査研修船「望星丸」1，777トン

3 研修生内訳

(1) 男女別

| 男子 | 女子 | 合計 |
|----|----|----|
| 47 | 40 | 87 |

内参加経験有 (17) 人

(2) 学年別

| 1年 | 2年 | 3年 | 合計 |
|----|----|----|----|
| 46 | 32 | 9 | 87 |

(3) 市町村別

| 秦野市 | | | | | | 中井町 | | | | | | 大井町 | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|-----|---|----|----|----|----|-----|---|----|----|----|---|
| 男 | 女 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 | 男 | 女 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 | 男 | 女 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
| 27 | 21 | 18 | 26 | 4 | 48 | 7 | 3 | 8 | 1 | 1 | 10 | 3 | 4 | 5 | 2 | 0 | 7 |

| 松田町 | | | | | | 二宮町 | | | | | | 清川村 | | | | | |
|-----|---|----|----|----|---|-----|---|----|----|----|---|-----|---|----|----|----|----|
| 男 | 女 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 | 男 | 女 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 | 男 | 女 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
| 1 | 2 | 3 | 0 | 0 | 3 | 4 | 5 | 5 | 2 | 2 | 9 | 5 | 5 | 7 | 1 | 2 | 10 |

(4) 学校別人数

※()は参加経験有

| | 秦野市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 本町 | | 南 | | 東 | | 北 | | 大根 | | 西 | | 南が丘 | | 渋沢 | | 鶴巻 | | その他 | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 1年 | 1 | 1 | | | 2 | | | | 2 | 1 | 1 | 1 | 5 | 3 | | | | | 1 | |
| 2年 | 1 | 1 | 2 (2) | 4 (1) | 1 | | | | 4 | | | | 3 (3) | 7 (1) | 2 (2) | | | | 1 | |
| 3年 | | | | 2 | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 (1) | | |
| 合計 | 2 (2) | 2 (2) | 2 (2) | 6 (1) | 2 (2) | 1 (2) | 0 (2) | 0 (2) | 6 (2) | 1 (2) | 1 (2) | 1 (2) | 5 (2) | 6 (3) | 7 (1) | 3 (2) | 0 (2) | 1 (1) | 2 (2) | 0 (2) |
| | 4 (2) | | 8 (3) | | 3 (2) | | 0 (2) | | 7 (2) | | 2 (2) | | 11 (3) | | 10 (3) | | 1 (1) | | 2 (2) | |

| | 中井町 | | | | 大井町 | | | | 松田町 | | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 中井 | | その他 | | 湘光 | | その他 | | 松田 | | 寄 | | その他 | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 1年 | 5 | 2 | | 1 | | 3 | 2 | | 1 | 2 | | | | |
| 2年 | 1 (1) | | | | 1 (1) | 1 (1) | | | | | | | | |
| 3年 | 1 (1) | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 7 (2) | 2 (2) | 0 (2) | 1 (2) | 1 (1) | 4 (1) | 2 (2) | 0 (2) | 1 (2) | 2 (2) | 0 (2) | 0 (2) | 0 (2) | 0 (2) |
| | 9 (2) | | 1 (2) | | 5 (2) | | 2 (2) | | 3 (2) | | 0 (2) | | 0 (2) | |

| | 二宮町 | | | | | | 清川村 | | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 二宮 | | 二宮西 | | その他 | | 緑 | | 宮ヶ瀬 | | その他 | |
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 1年 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | 2 | 4 | 1 (1) | | | |
| 2年 | 1 | | | 1 (1) | | | 1 (1) | | | | | |
| 3年 | | 1 | | 1 | | | 1 | 1 | | | | |
| 合計 | 3 (2) | 2 (2) | 1 (2) | 3 (1) | 0 (2) | 0 (2) | 4 (1) | 5 (2) | 1 (1) | 0 (2) | 0 (2) | 0 (2) |
| | 5 (2) | | 4 (1) | | 0 (2) | | 9 (1) | | 1 (1) | | 0 (2) | |

4 研修プログラム

(1) 事前研修

- ◆と き：7月16日（祝・月）
- ◆と ころ：はだのこども館 多目的ホール
- ◆内 容

逢坂実行委員長兼統括責任者のあいさつから始まった事前研修。午前中には運営スタッフの紹介や本研修のスケジュールを確認する「オリエンテーション」や緊張した気持ちをほぐし仲間づくりのきっかけとなった「アイスブレイク」、集団練習を行いました。午後に行った班内打ち合わせでは、班長や室長などの役割を決め、その後、洋上フェスティバルのスタントの話し合いをしました。



●受付

受付で所属する班を確認します。
自分の名前がどこにあるか、探し中。



●班毎に指導担当紹介

2班毎に1人の指導担当が、補助で町村の事務局担当が付きます。

| 時間 | 主なスケジュール |
|--------|--|
| 9時30分 | 受付 |
| 10時00分 | 開会・あいさつ |
| 10時15分 | オリエンテーション |
| 11時15分 | アイスブレイク (仲間作り) |
| 11時25分 | 集団練習について |
| 11時45分 | 昼食 |
| 12時25分 | 班内打ち合わせ ・班長、副班長の決定 ・室長、副室長の決定 ・洋上フェスティバルのスタント |
| 15時00分 | 閉会、解散 |



●オリエンテーション

しおりを見ながら、スケジュールや持ち物、船上での注意事項を確認します。



●看護担当からの注意事項

研修には2名の看護担当も参加しました。船酔いや熱中症対策の話がありました。



●アイスブレイク①

仲間と打ち解けるために、ミニゲームで気持ちをほぐします。



●アイスブレイク②

班の皆で輪になって、楽しみながら、仲間づくりをします。



●班長、副班長の決定

班長を中心として、班での活動が進行します。班員を整列させ、点呼です。



●班内打ち合わせ

本研修2日目の夜に行われる洋上フェスティバルの打合せ。発表するスタンツ（出し物）を皆で考えます。

(2) 本研修

【1日目 7月29日(日)】

出発式は台風の影響が残る雨の中、秦野市役所教育庁舎の会議室において、各市町村の教育長や実行委員に参列いただき、研修生の保護者、市町村の職員などに見守られ行われました。

また、スケジュールが変更となり、指導主任から指示がある中、研修生達は、臨機応変に対応して活動を行いました。

台風の影響で船が揺れる中、船酔いする子どもも多く出ました。

夕方には新島付近に船が着き、船上でのデッキディナーや星空観測が出来ました。



●受付

雨のため、秦野市役所教育庁舎 1 階で受付を行いました。



●中学生交流宣言

2 班の南班長が秦野市長の前で研修への意気込みを宣言しました。

| 1 日 目 | |
|-------|-----------------------------|
| 時間 | スケジュール |
| 6 | 受付 |
| 7 | 出発式 秦野市役所出発 |
| 8 | バス移動 富士川SA休憩 |
| 9 | バス移動 清水港着、乗船 |
| 10 | 清水港出港 緊急招集訓練 |
| 11 | 船内オリエンテーション |
| 12 | 昼食 ・フリ照り焼き ・ちくわ2色揚げ 等 |
| 13 | |
| 14 | 船内見学 ロープワーク |
| 15 | |
| 16 | シャワー入浴 |
| 17 | 夕食 |
| 18 | ・メンチカツ ・白菜とハム 等 |
| 19 | 班内会議 |
| 20 | 星空観測 |
| 21 | 航海日誌の記入 消灯 |



●出発式での集合写真



●望星丸に乗船

清水港から望星丸に乗り込みます。
船での生活がいよいよ始まります。



●緊急招集訓練①

住吉事務長から、船酔いの対応や万
一の場合に使用する救命道具の使
用方法を教わりました。



●緊急招集訓練②

実際に緊急時のアナウンスを受けて、
救命胴衣を着用し、訓練実施。



●船内オリエンテーション

藤村一等航海士から船内における注
意事項等の説明がありました。



● 昼食準備

班毎に当番制で食事の配膳や片付けを協力して行います。



● 昼食

班毎に揃ったら、皆で食べます。船で初めての食事です。



● 昼食の片付け

使用した食器は食器洗浄機で洗った後、丁寧に拭きます。



● 船内見学①操舵室

望星丸の乗組員から説明を受けました。初めてみる機械ばかりです。



● 船内見学②

船同士での旗を使った伝達手段について等を学びました。



● 船内見学③ドライラボラトリ

望星丸が実際の海洋観測に使用する水圧計などについて、説明を受けました。



●ロープワーク

ロープの結び方を学びます。正しく結べているかな？



●夕食準備

メニューはメンチカツ、白菜とハム、わかめのマヨネーズあえ等でした。



●デッキディナー

デッキで夕陽や海を眺めながら、ディナーを楽しみます。



●夕食の片付け

分担して協力しながら、食器を片付けます。



●星空観測

船の電気を一斉に消して、星空を皆で横になって見上げました。



●航海日誌の記入

班毎に今日の一日の反省や明日の目標を話し合いました。

【2日目 7月30日（月）】

2日目はいよいよ新島へ上陸し、ウォークラリー開始。班毎に協力して、新島の歴史を学びながら、チェックポイントを巡り、ゴールを目指しました。お昼までの時間は洋上フェスティバルのスタンプの練習。

午後は新島の澄んだ海で海水浴をし、露天風呂も楽しみました。

夕食後はこれまで練習してきた成果を発表する洋上フェスティバルの始まりです。

劇やクイズ、ダンスなど様々なスタンプを班毎に発表し、皆で盛り上がりました。

指導担当のスタンプや、乗組員のクイズ大会も大盛況でした。



●朝のつどい

朝6時に起床。眠い中、ラジオ体操を行い、気分も体もリフレッシュ！



●朝食

新島でのウォークラリーや海水浴に備えて、しっかり食べます。

| 2 日 目 | |
|-------|-------------------|
| 時間 | スケジュール |
| 6 | 起床 |
| | 朝のつどい |
| 7 | 朝食 ・ツナ、さつま揚げ 等 |
| 8 | 下船・新島港入港 |
| | ウォークラリー |
| 9 | |
| 10 | 班内会議 |
| 11 | 昼食 ・から揚げ弁当 |
| | お土産購入 |
| 12 | |
| 13 | 海水浴 |
| 14 | |
| 15 | 露天風呂 |
| 16 | 新島港へ移動 |
| | 乗船 |
| 17 | 夕食 ・大根とワカメサラダ |
| | ・チキンソテー 等 |
| 18 | |
| 19 | 洋上フェスティバル |
| 20 | |
| 21 | 航海日誌の記入 |
| | 消灯 |



●新島に上陸し、望星丸の前で記念撮影



●モヤイ像

ウォークラリーの最初のチェックポイント。自分の体と同じくらいのモヤイ像がありました。



●謎の榎（えのき）

指導担当の説明を受け、榎を通じて、新島にまつわる歴史を学びました。



●洋上フェスティバルの打合せ

ウォークラリーのゴールである新島住民センターで洋上フェスティバルの練習です。



●昼食

洋上フェスティバルの打合せ後、班毎にお弁当を食べました。



●牛乳煎餅「池村製菓」

新島で有名な牛乳煎餅。一枚毎に絵柄や言葉が押しあてられています。



●お土産購入

新島の特産物である「あしたば」や「くさや」など何を買うか悩みます。



●新島のきれいな海で記念撮影



●ダイバーの説明と準備体操

ダイバーから、海での注意事項等の説明を受け、準備体操もしっかり行いました。



●ビーチフラッグ

砂浜では、ビーチフラッグで競争もしました。



●露天風呂（足湯）

露天風呂には足湯もあり、日陰で休憩です。



●洋上フェスティバルスタート

夕食後、後部デッキへ集合。
洋上フェスティバルの始まりです。



●スタンプ発表

各班がこれまでの練習の成果を発表。
皆で協力した思い出となりました。



●望星丸乗組員のスタンプ

望星丸や海に関するクイズ大会。
正しいのはどちらかな？



●荒木船長の歌

荒木船長が素敵な歌を披露してくれました。



●優勝は10班！

AKBの曲を振り付けや衣装を皆で準備し、息ぴったり披露しました。

【3日目 7月31日（火）】

あっという間に研修最終日。朝食の後
は、3日間お世話になった望星丸へ感謝の
気持ちを込めて大掃除をしました。

午前中は乗組員の説明を受けながら、海
洋観測を実施。持ってきたカップ麺の容器
での水圧実験等を行いました。

帰港式ではお世話になった船長、乗組員
らへ感謝の気持ちを伝えるとともに花束を
渡しました。

バス移動を経て、秦野市カルチャーパー
ク第1駐車場で解散式。2泊3日の洋上体
験研修が無事終了しました。



●朝のつどい

今朝も朝陽を浴びながら、ラジオ体操
でスタート。



●朝食

慣れてきて、配膳の準備や盛り付けも
スムーズです。

| 3 日 目 | |
|-------|-------------|
| 時間 | スケジュール |
| 6 | 起床 |
| | 朝のつどい |
| 7 | 朝食 |
| | ・シャケ塩焼き |
| 8 | ・ゴボウとキャベツ煮等 |
| | 大掃除 |
| 9 | 整理整頓 |
| | 海洋観測 |
| 10 | 海洋観測 |
| | 11 |
| 12 | 昼食 |
| | ・ポークカレー |
| 13 | ・生野菜 等 |
| | 下船準備 |
| 14 | 帰港式 |
| | 清水港出発 |
| 15 | バス移動 |
| | 16 |
| 16 | 足柄SA休憩 |
| | バス移動 |
| | 秦野市文化会館着 |
| 17 | 解散式 |
| | |



●大掃除（後部デッキ）

皆で横一列になり、磨き残しが無いように丁寧に一生懸命掃除します。



●大掃除（食堂）

使用したところは隅々まできれいに磨きます。



●海洋プランクトンの採取①

専用の網で海からプランクトンを引き上げます。



●海洋プランクトンの採取②

プランクトン以外も何が見れるか興味津々。



●水圧実験①

研修生が持ってきたカップ麺などを観測機に入れ、海の中へ沈めていきます。



●海洋深層水

水圧実験の結果を待つ中、海底の深層水はどのくらい水の温度なのか、肌で感じました。



●水圧実験②

引き上げられたカップ麺がどれくらい縮んだか、実験結果が出ました。結果はどうだったかな？



●水圧実験等の説明

海底の深さごとにカップ麺の水圧実験等について説明がありました。



●プランクトンの説明

顕微鏡で拡大したプランクトンを見ました。構造はどうなっているのかな？



●昼食

スタッフも皆で協力し、最後の昼食です。



●清水港入港

新島から清水港へ帰ってきました。



●これまでの振り返り

2泊3日の体験を振り返り、研修のしおりにまとめました。



●帰港式（研修生のことば）

9班の澤田班長が、2泊3日お世話になった望星丸の皆さんへお礼の言葉を伝えました。



●帰港式（花束贈呈）

10班の金枝班長が代表し、お世話になった荒木船長へ花束を贈りました。



●船上での
集合写真



●解散式

秦野市カルチャーパークでの解散式。逢坂統括責任者からこれまでの研修を通じて挨拶がありました。



●解散式（研修生のことば）

3年間研修に参加した3班の田中班長が、代表して研修生のことばを述べました。

5 研修レポート



【1班】

◎班長

玉井 小雪

○副班長

静 琉之

〔班 員〕

有田 蔵人

石井 さつき

木村 英輔

鈴木 空輝

関口 夏未

利根川 歩美

山口 裕也

◆玉井 小雪

今回、私は二回目の参加でした。去年は新島に行くことができなかったのが今年の研修は去年よりももっと深く海や新島について学ぶことができました。また、今回も班の班長をつとめさせていただいたのですが、やはり人をまとめることの大変さを痛感しました。事前研修では1班はまとまりがあまりありませんでした。結局帰りのバスでも距離はうまらずかいさんとなってしまいました。もやもやしたままだだったので今でもずっと後悔しています。これを心にとどめこれからの生活では絶対に後悔しないようにしていきたいです。

◆静 琉之

夜が一番たのしかったです。理由はなかなか寝れなくて、本をよんでいたら友達も寝れなくて話していたのが楽しかったからです。そのほかにもウォークラリーや海水浴、スタンプもとても楽しかったです。水圧の実験はカップがつぶれるのは知っていたけど、なぜかは知らなかったのが知れてよかったです。最初は全くしらない人でもとても仲よくなりました。来年もまた洋上体験研修に参加して友だちをいっぱい作って良い夏の思い出にしたいです。

◆有田 蔵人

今回の洋上体験研修で楽しかったことは、他の学校の人と友達になれたことがうれしかったです。ぼくはあまり他の学校の人とふれあったことがなかったのでとてもうれしかったです。また海水浴がとても楽しかったです。防水カメラが役だって海の中で写真を撮たく

さんとりました。たくさんのめずらしい白い石をとって友達に自まんしました。とても楽しかったです。また行きたいです。

◆石井 さつき

今回研修に初めて参加して、色々な事を学びました。思っていたより、海がしょっぱかった事や、深海の水がとても冷たかった事。それに、友達もたくさん出来ました。とても楽しかったので、もう一度いきたいなと思いました。三日間ありがとうございました。

◆木村 英輔

ぼくが洋上研修で学んだことは、星の位置が1ノットの速度、救命胴衣の着方、船のエンジンの場所等です。前々から船のエンジンはどこに積まれているのだろうと思っていました。今回の研修に参加して、その場所が分かって、うれしかったです。ぼくが、洋上研修で、感じたことは、みんなで発表することが難しいということです。なぜかというと、みんなでやると、色々な意見があつまってきて、まとめるのが大変なことと、決まったときに、みんなと同じような行動をとるのが苦手だからです。これには、ぼく自身相当大変でした。

◆鈴木 空輝

学んだこと⇒カップメンを深海にしずめると水圧により小さくなる。感想⇒他校の人と交流することでいつもとは違う楽しさがある。また、同じ班以外の人とも仲良くできる。

◆関口 夏未

今回洋上体験研修に参加して市町村を越えて、沢山の人と交流し、仲を深めることが出来ました。また、今回は台風の影響で新島への接岸が心配されていましたが、天気も回復し、ウォークラリーや海水浴をする事が出来て本当によかったです。私はこの洋上研修で様々な事を学ぶことが出来ました。参加して本当によかったです。

私は今回が初めての参加という事で、不安や緊張でいっぱいだったのですが、仲間とすぐに打ち解ける事ができ、普段体験出来ない沢山のことを、させていただきました。その中でも、望星丸に乗り、大海原にのりだしたその先で見た景色は、写真だけでは、感じる事が出来ないくらいの絶景で、とても感動しました。



◆利根川 歩美

私はこの研修で学んだことが2つあります。1つめは、海の特徴です。海は水深が深ければ深いほど水温が低くなり、塩分の量が多いことが分かりました。ふた麺やカップ麺の容器を沈めた際に深い海の塩水をなめたところ、すごくしょっぱかったです。また、水圧も強くなるため、海は不思議だと思いました。2つめは、プランクトンのことです。プランクトンを採取するプランクトンネットは、あみ目がだんだん細くなってプランクトンがひっかかりやすくなる工夫がされていました。プランクトンには、シャコの子供や夜蛍虫ケンミジンコなどがいて、どれも透明でした。海は魚達にとって弱肉強食の世界なので、生き残る為、進化しているんだと思いました。他にもシラスやインギンポ、イサギ、ヒラメ、エソも親と子で色、形が違うことに驚きました。ヒラメが子供の時は、目が1つということに一番驚きました。どう進化して、大人になったら、目が2つになるのか、疑問に思いました。とても楽しかったです。

◆山口 裕也

今回の洋上体験研修では、海洋観測で、海がすごく深いのを改めて考え、新島で離島ならではの文化や建造物が、見れたりふれたりすることができとてもよかった。船内では、同じ部屋のメンバーと夜を過ごし、夜ふかししたりして、とてもたのしかったです。自分が思った中で一番たのしかったのは星空観察です。理由は、自分が住んでいる所があかるく、うるさいので、くらくて静かなかんばんでは、じっくり星を観察できました。また今回の研修では、仲間、友人が増え、とてもたのしかったです、来年も行く機会があれば行きたいです。





【2班】

◎班長

南 璃奈

○副班長

秋山 珠里

〔班 員〕

安達 郁也

伊本 華琉

岩本 由藍

柴田 陽菜

関野 裕介

成川 遼大

林 東吾

◆南 璃奈

私は今回の洋上体験研修で学んだことがあります。それは、コミュニケーションの大切さです。研修に参加したもののほとんど知らない人ばかりで2泊3日楽しくできるかどうか不安でしたが自分から積極的に話しかけたら、みんな優しく接してくれてとても嬉しくなりました。話しかけた子に「自分から話しかけるのは恥ずかしいから話しかけてくれて良かった。」と言われました。やっぱり自分から話しかけるのは不安だし、恥ずかしいんだなと思いました。だからこそこういう場で人と話せるコミュニケーション能力は大切だと思いました。友達が増えれば楽しさも増えます。この洋上体験研修を通して、他校の生徒と仲良くなれたこと、船上体験や新島のキレイな海での海水浴など思い出に残る素晴らしい体験ができました。

◆秋山 珠里

昨年は海（新島）へ行って泳げなかったけれど、今年は海で泳げて新しい友だちとさらに楽しく遊ぶことができ、とてもよい思い出とおもいました。また3年生になって時間があったら行きたいです。

◆安達 郁哉

海洋観測でブタめんの容器をしすめたりしていろいろなことをまなんだ。他の学校の中学生と交流して楽しかった。

◆伊本 華琉

3日間たくさんの体験をしてきた中で一番印象に残っている事は、洋上フェスティバルです。私たちの班はトップバッターでどんな流れでやればいいのか分からないままみんなの前で立ちダンスを披露しました。曲とのタイミングが難しく、プチハプニングもありましたが、何とか最後までできました。「ありがとうございました。」とおじぎをすると、みんなから大きな拍手と歓声が起こりとても嬉しかったです。

2泊3日の間に一生の思い出ができました。この企画を作って下さった方、協力して下さいました方に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。また来年も洋上体験に参加したいです。

◆岩本 由藍

自分は学校でこの体験の紙が配られ、とても楽しそうだったので参加しました。そして、体験の当日に船を見てとても大きくて、すごいなと思いました。そして、船にのってからは、船内見学や船の中のすごしかたなどをならいました。船内のすごしかたは普段とは全然ちがいました。ご飯を食べているときもずっとゆれているのがとても大変でした。船の中では、縄などのむすびかたや、実験などをしました。新島では海で遊んだり、とてもたのしい事がありました。そして、洋上フェスティバルもとてもたのしかったです。この体験では、他では体験できないぐらいの体験ができました。とても楽しかったです。来年もできれば行きたいです。

◆柴田 陽菜

私が今回の洋上体験で学んだことは初めて人でも話せば仲良くなれるということです。事前研修では周りが違う学校の人ばかりで、すごく緊張したけど、研修本番では班の人とはもちろん他の班の人とも仲良くなれてうれしかったです。研修1日目は、波が高く新島に着岸できず、船酔いと戦いでした。2日目は新島で思い出をたくさん作ることができました。夜は洋上フェスティバルで班員限らず全員で盛り上がることができ、とても楽しかったです。3日目は、海のことをたくさん学びました。とくに、深海に沈めた容器が小さくなったことにおどろきました。また、たくさんの仲間と望星丸に乗りたいです。

◆関野 裕介

今回洋上体験研修に参加して学んだことや感じたことがいくつかあります。中でも特に印象的だったのが、ウォークラリーです。ウォークラリーでは班のみんなと一緒に、新島とみんなが住んでいる町とのちがいなどについて盛り上がりました。また2日目に行った「湯の浜露天温泉」にから見えた、夕日や海、山の景色がとてもきれいでした。そして行きのバスでとなりの席に座った子と友達になって様々な話をしたり、ゲームをしたりして時間があっという間に感じられました。この洋上体験研修は僕にとって夏休み一番の思い出となりました。またこの夏は決して忘れられない夏になったと思います、そして来年も洋上体験研修に参加したいです。

◆成川 遼大

初めての船の上での生活で、少し不安もあったが、友達と楽しい3日間を送れてよかった。1日目は船内の見学と救命胴衣の着かたを習った。船の見学では、運転する所がとてもかっこよくいつまでも見ていたかった。また船の設備なども詳しく教えてくれ、船が沈没しそうになった時に乗る小型の船に、釣り竿が入っているということにおどろいた。駿河湾から出ると、波があらくなり、気付いたらはきそうになっていた。2日目は新島に上陸し体調も良くなっていた。新島では、まず歩いて、そこから海で遊んだ。正直、ウォークラリーみたいなものはどうでもよく海でたくさん遊びたかったが、案外、ウォークラリーも楽しかった。海で遊んだ後は、お風呂に入った。お風呂といってもプールみたいな感じだが、海の後で気持ちよかった。船に戻り夜ご飯を食べた後、各班で事前に用意した出し物を発表した。僕たちの班の発表は、1番目だったので緊張した。3日目は、洋上研修最後の日だったが、そんな実感もなく、1日を過ごした。この日は、海面に浮かぶプランクトンを集めたり、海底の水をとる実験を行った。もちろんそれを自らの手でやったわけではないが見ていておもしろかった。カップラーメンの容器を深海に沈める実験は、結果が出るまでの時間が長く、結果が出るまで待ちどおしかった。そんな感じで洋上研修は終わり、無事帰ってこれた。

◆林 東吾

今回初めて参加しました。大きな船に乗るのははじめてでしたが、船内の見学や船のしくみ調査船の役割など、色々学べました。2段ベッドもあって、基地みたいで良かったです。カップ麺の空き容器を深海に沈める実験では、ぼくの予想では水圧で小さくなると思っていたけど、予想以上に小さくなってびっくりしました。洋上フェスティバルでは、悔しい思いをしました。ぼくたちの班はダンスをしました。準備はばっちりしたつもりだったけど一番最初に緊張してしまい、音楽を流す方法やステージの立つ位置などがうまくいきませんでした。違う中学や違う学年の人と短い時間で色々決めてやるのは、大変だけど来年は今年の反省点を生かしてうまくできたらいいなと思いました。





【3班】

◎班長
田中 昌輝
○副班長
ミラー 優氣
〔班 員〕
足立 雄吏
嘉屋 綾乃
神農 瀬璃
篠塚 麗
中島 壮太郎
森本 空志
結城 和奏

◆田中 昌輝

今回はこの洋上体験研修は3年目でした。1年目は、前日の夜に熱を出し、2年目は、台風で清水港から出航できず、3日間清水で過ごしました。でも、今年は、天気も良く3年目にしようやく新島初上陸でした。ウォークラリーや海水浴、班のメンバーと協力し楽しくできた洋上フェスティバル、どれも楽しい事ばかりでした。今回の洋上体験で最後でしたが、とてもいい思い出をつくることができました。

◆ミラー 優氣

今回僕は、他校の人と関わる楽しさや船のしくみやその中で行われている実験を見学できたりして、とても楽しかったです。僕が1番楽しかったのは、前方に新島を見ながらかんばんで横になると、班の人との交流と、食洗機です。1番つらかったのは1日目の午後に船に酔ったことと、新島に初日で上陸できなかったことです。そんなこんなありながらもとてもとても大切な思い出に残るいい経験になったと思います。まさか船長がフェスティバルのしんぱんになるとは夢にも思っていなかったです。でも渋沢中の人と部屋が同じじゃなくて少しショックでした。今度もまた行きたいです。

◆足立 雄吏

洋上体験の事前研修のときに、いろいろな学校の人たちがきて最初はきんちょうしたけれど、交流をしている間に、はなせるようになって、友達になれたことがうれしかったです。学んだことは、ブタ麺を水深1000メートルまでしずめて、船にあげると、ブタ麺

がすごく小さくなるということがわかりました。来年もいくと友達が約束したので、来年もいきたいです。

◆嘉屋 綾乃

今年は、2回目も洋上体験研修でした。前回行った時は、天候が悪く、新島に行くことができなかったので、今回行くことができ、本当にうれしかったです。新島では、海水浴をしたり、ウォークラリーをしたりして、新島について、よく知ることができました。船内では、船内見学をしたり、ロープワークをしたりして、船のことや、海についてを楽しく学ぶことができました。洋上フェスティバルでは、賞はとれなかったけれど、とても楽しむことができたし、班員の仲がより深まったと思います。今年も洋上体験研修に参加して本当によかったです。

◆神農 瀬璃

はじめに班が決まっていた、友達とちがう班だってすごくいやだったし、まったく知らない人ばかりだったから、不安だったけど、みんなが楽しそうにやっていたので、1人だけくらいと、ちょっと気まずいから、あかるくして、班の人たちとしゃべってみたら、いがいとみんなおもしろくてきがるにはなしかけられるような性格だったので、事前けんしゅうのときから当日がとてもたのしみでした。1日目はじぜんけんしゅうのときよりも、日にちがたっていたのでなまえをおぼえてくれるかしんぱいでした。あと、すんごいゆれて、はじめは、はきそうなかんじだったけどへやにもどったらどうってことないし、みんなせりのなまえおぼえてくれてたからうれしかったです。ともだちもたくさんできてよかったです。

◆篠塚 麗

私は洋上体験で新しい友達ができ、楽しい体験をすることができました。私が特に印象に残っていることは二つあり、一つ目は新島での海水浴です。台風の影響で新島に行けるかが心配でしたが、透き通った綺麗な海で泳げたことは、とても印象に残りました。

二つ目は、洋上フェスティバルです。みんなの前で発表するのは緊張しましたが、班のみんなで成し遂げることができたのがうれしかったです。貴重な体験が沢山できて、思い出も沢山できました。これからも人との関わりを大切にしていきたいと思いました。

◆中島 壮太郎

最初の事前研修では、全く知らず、話せなかった人達とバスや船、島での交流により、仲良くなることができ、とてもうれしかったです。新島に到着して、友達と海水浴をすると、時間も忘れて、楽しむことができ、良かったです。また洋上フェスティバルでは、班全員で苦労して、アイデアを出し合い作り上げた劇は、自分の中では最高のものがあったと思ったけれど、他の班の発表にとてもかなわず、悔しかったけれど、すごいなと思いました。そして、カルチャーパークに着くと、何だがあっという間で、「もう終わっちゃっ

たのか。」と思い、少し残念だったけど、家族に研修のことを話していると、いろいろな思い出があることに気づきました。もし次研修に参加したらもっと友達を増やしたいです。

◆森本 空志

私は洋上体験で新しい友達ができ、楽しい体験をすることができました。私が特に印象に残っていることは二つあり、一つ目は新島での海水浴です。台風の影響で新島に行けるかが心配でしたが、透き通った綺麗な海で泳げたことは、とても印象に残りました。

二つ目は、洋上フェスティバルです。みんなの前で発表するのは緊張しましたが、班のみんなで成し遂げることができたのがうれしかったです。貴重な体験が沢山できて、思い出も沢山できました。これからも人との関わりを大切にしていきたいと思いました。

◆結城 和奏

私は洋上体験研修に参加して楽しかったことは、班の皆と仲良くできたことです。話せる人が多く、友達もできました。体調が悪くなったときでも、普通に話しかけてくれて、良かったと思う。洋上フェスティバルが成功して良かった。ナレーターでセリフが多く、前に出てすごいきんちょうするかなって思ってたが、あまりきんちょうせず、スラスラ読めた！友達や班の人たちにもほめられうれしかったです！！また行けたら参加したいです。次に海水浴では海のグラデーションがすごく、感動。きれいで、普通の海より気持ちくて、楽しかったです。ありがとうございました！！





【4班】

◎班長

松野 瑞樹

○副班長

羽切 新

〔班 員〕

清水 日向

鈴木 希波

清田 実希

関根 夕夏

曾我 海斗

田中 央理音

デビット

谷垣 禅

◆松野 瑞樹

今回は、色々な人に出会えた。それは、秦野市を含め、中井、大井、松田、二宮、清川村の生徒が集まり交流するのだから。私の班は、人なつっこい人もいれば、やんちゃ、人みしり、色々な性格の人がいた。私の班以外でも、ムードメーカー、頼れる人など、様々な、人がいた。洋上体験研修は、色々な個性が輝く場所なのだと思う。私も、今回はリーダーという素質が輝き、そして、磨かれたと思う。知らない人の前でリーダーシップが強くなったのは、すごいことだと思う。洋上フェスティバルに向けて班との話し合いでトラブルもあったが、そこで、リーダーの素質が輝いたと思う。うまく話し合い、うまくまとめた。我ながら素晴らしい。もちろん、他の人だって、自分の個性が輝いたと思う。また、新しい個性も生まれたと思う。今回は、自分を磨かせてくれた洋上研修に感謝したい。ありがとうございます。この、個性輝く洋上研修にまた行きたいと思う。

◆羽切 新

僕は、今回洋上体験研修に参加して、他校生との交流や、船上生活、海洋観測や星空観察をして、コミュニケーションや船の上での暮らし方が分かりました。そして、一番心に残ったのは、新島に行く事が出来た事です。

僕は昨年も洋上研修に参加しましたが、昨年は新島に上陸する事が出来ませんでした。また、今年はイルカや飛魚を見る事も出来たのでとても良かったです。

◆清水 日向

今回の洋上体験研修に参加して、私は多くのことを学びました。1つ目は、自分が船よ
いしない体質だったことです！！始めこそ大変だったものの、1～2時間でケロツとなっ
てしまって、あれ？なんでみんな船よいしてるんだろうみたいな、研修も船よいせずにし
っかりと頭に入ってきてよかったです！！また、カップヌードルはへこまないとか、きの
この話、船などの話もおもしろかったです。洋上フェスティバルでは、リーフィーシード
ラゴンとかメンダコとかリュウウグウノツカイとか、新しい聞いたことない名前の海洋生
物をたくさん知れました。クリオネって深海生物だったんだーとか、新しい発見もありま
した。全体的にたのしかったです！ありがとうございました！

◆鈴木 希波

初めて洋上体験研修に参加して、行く前は不安だったけど、同じ班の子や部屋の子と仲
良くできてよかったです。船のことなど沢山のこと知れてよかったです。他の学校の人た
ちと沢山交流をして楽しかったです。洋上フェスティバルは班のみんなで協力してクイズ
を作ったり劇を作ったりしてすごく楽しかったです。船よいやケガなど大変なこともあ
ったけど今年一番楽しい思い出になりました。このことは一生忘れない思い出です。絶対来
年も行きたいです。

◆清田 実希

私は、昨年もこの洋上体験研修に参加したのですが、台風の影響で新島に行くことがで
きずとても残念でした。ですが、来年もまた参加したいと思い今年も参加させていただきました。
今年新島に行けてとてもうれしかったです。私は用事があり、事前研修に参加
できませんでしたが、そんな私を班の人達が受け入れてくれてとても安心しました。洋上
フェスティバルの役も決めてくれていたのでとてもうれしかったです。新島でウォークラ
リーをした際に班の人と仲良く話せるようになり、協力して助け合ったり、笑ったりでき
るようになりました。そして海水浴では友達と思いきりはしゃいでとても楽しかったです。人見知
りだった私でも話しかけることができ勇気が出てきました。洋上
フェスティバルの際は、前に行くことがにがてな私でしたが緊張
せず話すことができました。なので、洋上体験研修により積極的
になれた気がしました。参加してと
ても良かったです。そして、次も
参加したいです。



◆関根 夕夏

初めて参加した洋上体験研修は、すごく楽しかったです。1日目は慣れていなくて、船酔いをして大変でしたが、2日目からはとても楽しくできました。同じ班に同じ学校の人がないので、いつもなら絶対に交流することができない、他校の人や違う学年の人と仲よくなれたことが一番嬉しかったです。島も海もとってもきれいでした。ご飯も毎回違うメニューでとってもおいしかったです。今回は、私一人で参加したのですが、来年は友達と必ず参加して、楽しみたいと思います。

◆曾我 海斗

自分は洋上体験に行つて思ったことは、水圧です。望星丸でカップめんのようなきを海に沈めると水圧で小さくなっていておどろきました。船内を歩いていると「世界一周の旅」と書いてあって望星丸は世界一周したんだーと思いました。波が高いと船内を歩くのが難しく初めての感覚でした。

◆谷垣 禅

僕は学校で、くばられたプリントで洋上研修のことを知りました。楽しかったことは、海水浴や船上生活です。とくに船上生活はあこがれていて、ずっと前から船の上で生活してみたいと思っていました。海水浴ではもともと海にもぐるのが好きで、新島は海がきれいでもぐるのが楽しみでした。なかなか岩場がなくて魚がいなかったのがざんねんでした。海で抗火石があると聞いて、海の中をさがしていたら二個抗火石を見つけたら砂浜にいっぱい抗火石があることを知り、おどろきました。





【5班】

◎班長

小菅 すみれ

○副班長

川辺 美和

〔班 員〕

相原 哉汰

井上 倅汰

柿崎 兼

神保 舞佳

高野 寛太

野崎 はな

細越 一樹

◆小菅 すみれ

他校との交流や、みんなと協力して班活動をすることができました。普段、船に乗ることはそんなないので貴重な体験もできて勉強になりました。海に対する関心も、洋上体験がきっかけとなって少しでできました。

◆川辺 美和

前回にも参加した2度目の洋上研修。今年は新島にも行く事ができ、新しく学んだことも多々ありました。例えば「抗火石」。この石は新島とイタリアのリパリ島しか採れない石なんです。新島にはこの石を利用した民家が数多く見ることができました。ほかにも、海に入るとくちびるがしわっしわになっていたり、何気ない発見もありました。楽しかった時間といえば夜の時間でした。どっちの学校はあーだとか意見交換ができました。いつもの自分は人に話しかけるのが少し苦手で、でもみんなに会えて思ったのはいきなり話さなくてもいい、ちょっと声をかけるくらいから大丈夫。という事でした。友だちをもっとふやせるような壁の低い人にちょっぴりなれたかなと思います。

◆相原 哉汰

今回で2度目の研修になり、前は新島に行けなかったけど、今回は行けたのでよかったと思いました。避難訓練の時にはどう行動すればいいのかも聞き、来年まで覚えていようと思います。また次回の研修にも参加したいです。

◆井上 倅汰

僕は、この洋上体験研修に参加をして、一番印象に残ったことは、たくさんの中学校の人といろいろな体験をしたり、勉強をしたり、遊んだりと、とても楽しい時間を過ごすことができたことです。

事前研修の時は、少し不安がありましたが、洋上体験研修では、行事を通じて、友達をたくさん作ることができました。最初は、2泊3日は長いなと思っていましたが、帰る時にはあつという間に感じて、もっと長く参加したい気持ちにかわってしまいました。新島のきれいな海や望星丸で体験したことは僕の夏休みの貴重な思い出となりました。ぜひ、来年も参加したいと思います。

◆柿崎 兼

私は、洋上にせいかつするのがはじめてで、船などは何回か乗ったことは、ありましたが、これがはじめてです。船の下を見たりするとトビウオがいました。学んだことは、水中には、圧力があると教えてもらったりしました。

◆神保 舞佳

船に乗ったのは久しぶりで、ちょっと大変なこと（船酔いしたり）もあったけど、新島に行けたり、海で遊べたりしたから、すごく楽しかったし、良い経験にもなった。今回の洋上研修は、大変なこととかが色々あったけど、その分、楽しかったことも、いろいろあったから、頑張った分だけ、楽しかったことや、良い思い出がたくさんできていくのだと実感した。あと、色々待ち時間が長くて、いつもの友達と話したりしてたから、（色々な人が）そういう待ち時間のことも、考えてほしいと思った。あと、食べ物を食べるときにラップをお皿の上に敷いたら、食べにくいかなと食べているときに思った。（結局洗っていたから、意味がないと思った。）



◆高野 寛太

他校生との交流は、とてもいい勉強になりました！それに海上のことや海のこともいい勉強になりました！それに他校の子などと仲良くなり船の研修生とも仲良くなれて良かったです！ですがあっとゆうまの2泊三日でした。次回の洋上体験も言ってみたいです！

◆野崎 はな

今回の洋上研修は台風の影響もあって新島上陸不可が心配されましたが、2日目は無事に上陸できてよかったです。同じ班の人に同じ町、同じ学校の人はいなくて、始めは不安も感じていました。でも、船内探索・星空観測・洋上フェスティバル・ウォークラリー・海水浴等、防府なプログラムですっかりなじんでいきました。特に思い出に残ったトッブスリーは洋上フェスティバル・ウォークラリー・海水浴です。どれもこの研修でできた仲間たちと協力してできました。また、海水浴では、友達と新島とイタリアの島にしかない石、「コーガ石」をさがしまわったのが良い思い出です。すでに来年、参加する事を決めたので、来年もまたよろしくお願いします。

◆細越 一樹

- ・カップめんが小さくなってびっくりした。
- ・新島独とくのもアイ像が見れてよかった。
- ・ロープ結びが簡単だった。
- ・海がとてもしょぼくてびっくりした。
- ・洋上フェスティバルの練習時間がもっとほしい。
- ・とびうおや蛸いかを見れてよかった。
- ・波が強くあたってときゆれて楽しかった。





【6班】

◎班長

霜田 美月

○副班長

園曾 大樹

〔班 員〕

河西 柚菜

佐々木 なの葉

佐藤 颯

瀧本 羽菜

中田 和希

西山 侑孝

山田 温大

◆霜田 美月

2泊3日という短い間でどうやって友達を作ったり、班の子と仲良くすればいいか不安だったけど、一回話しかけてみると意外とみんな気さくに話してくれて、色々な共通点などが分かり、すぐに仲良くすることができました。このことから、怖がってばかりでなく、チャレンジしてみるのも大切なんだなと気づきました。船での研修では、ロープの簡単にかつ、すばやくそしてかたくむすべる方法を教えていただき、最初はつまらなそうだなあとか思っていたけど、やってみると本当に簡単で海でそうなんしてしまったときなど助けてもらうときにひもをわたされたらすぐにこのむすび方をしよう！と思いました。洋上研修では他にも色々なことを学びましたがどれも楽しい思い出になりました。

◆園曾 大樹

僕は、この研修に参加して、感じたことは、仲間を大切にするんだってことです。僕は、去年もこの研修に参加したのですが新島に上陸できなかったのが今年こそは、と思い今年も参加させてもらいました。新島からながめるけしきは、最高でした。

そのけしきをぼくは、しっかり目に焼きつけておきました。船上での生活も楽しかったです。研修に参加したのは、2回目でもとまどう時がありました。そんな時に大切な仲間が助けてくれました。こうやって支え合っていくのは、すごい大切だ実感しました。ここで出会った仲間たちをいつまでも大切にしていきたいです。来年もいきたいです。

◆河西 柚菜

いろいろな人と交流ができたし、船について学びました。いろいろな人と交流することによって、友達への思いやりなどを学べるし、いろいろなことを学びました。

◆佐々木 なの葉

私は洋上体験研修で目的でもあった「団体行動をする上で大事なこと」を学びました。ルールや決まり事を守るのはもちろん、時間などをしっかり守り迷惑をかけないようにして相手の気持ちを考えたりする必要性を改めて感じました。また、それらを気にして行動するという事は思ったよりも大変で1人で行動する時の方が楽だけど、団体行動でしか味わったり感じたりすることのできないことがたくさんあり団体行動の大切さも改めて実感する事ができました。

◆佐藤 颯

今回初めて新島に行きましたが、海がとてもきれいで砂も白く想像以上に良いところでした。1日目には上陸できませんでしたが、その分非日常的な景色を船から堪能でき、良い経験になりました。始めは、船酔いを軽く考えていましたが、実際はかなりきつく、帰宅してからも揺れる感覚が残り、自分の考えが甘かったと反省しました。他の中学の人と仲良く活動でき楽しかったです。ありがとうございました。

◆瀧本 羽菜

今回、始めて洋上体験研修に参加して、とても不安だったんですけど、最終日には同じ班の子、違う班のことも仲良くなれて良かったです。事前研修の時、仲の良い友達と班が分かれてしまって、とても残念だったけど、分けてくれたおかげで、違う学校の子と仲良くなることができました。部屋の中では、仲間はすれのこもいなくて、互いの共通点を見つけて、3日間すごく楽しかったです。洋上フェスティバルでは、2位をとることができて良かったです。出し物がなかなか決まらず困っていたんですけど、班長さん中心にギリギリ決めることができました、1日目の船よいがキツかったです。でも2、3日目は船よいになれて楽しく船上研修ができました。また行けるきかいがあったらいきたいです。

◆中田 和希

今回この研修に参加してみて、まず思ったのが、船上での生活がきびしいということです。地震などが無い限り、陸上ではゆれませんが、船では、波にゆられているので、歩くだけでもたまにふらついて、大変でした。一日目、僕はゆれていたことで、よかったです。今まで、どこに行ってもよったことがなかったので、ようとどうなるかを体験しました。新島は、去年やその前は着港できなかったようで、今年も着港できないのかなと思っていましたが、スッキリと晴れて、無事に着港することができたので良かったです。驚いたのが、新島のマップを見たら、「東京都新島村」と表示されており、新島にいた車のナンバーが「品川」であったことです。この研修を通して学んだことはたくさんあって思い出の

つまった三日間だと思いました。

◆西山 侑孝

ぼくは今回の研修で2つ楽しかったことがありました。1つ目は洋上フェスティバルです。事前研修でみんなと意見を出しあい、本研修2日目までにたくさん練習しました。本番では全員とてもレベルの高い出し物をしてあっという間の2時間でした。2つ目は、新島での海水浴と露天風呂に入ったことです。新島の海はとてもすきとおっていてつめたくて気持ちよかったです。そして露天風呂は新島の海が一望できてきれいでした。ぼくはこの3日間でたくさんたのしいことができました。来年も行きたいと思いました。

◆山田 温大

洋上体験を通していろいろな体験をすることができました。洋上体験で、特に印象に残ったことは、洋上フェスティバルです。洋上フェスティバルとは、各班で、劇や、クイズ・踊などをして、得点を競い楽しむ行事です。この洋上フェスティバルでは、他の班員たちと話し合いました。秦野市以外の人とも、友だちになることができ、とても、貴重な体験ができました。他にも、将来海洋学者になりたいと思っている僕にとって、とても勉強になりました。洋上体験を終えて、今まで、家族の人が行っていた仕事も率先して、するようになりました。とても良い体験になったと思いました。





【7班】

◎班長

二木 海成

○副班長

近藤 維央

〔班 員〕

小宮山 優麻南

椎野 京介

高橋 桃果

中川 みのり

宝槻 晴都

丸山 巨輝

吉田 明海華

◆二木 海成

普段関わる事がない他の市町村の研修生とはなせたりしてふだんの学校生活だけでは知らなかった事も知れて貴重な体験ン位な感じました。7班の班長として全然知らないひよ達をまとめるのは大変でしたが、知らない人たちだからこそ、しっかりコミュニケーションをとる事やしっかり一人ひとりの意見を聞く事が必要だとあらためて学べたと思います。

◆近藤 維央

今回、この洋上体験研修を通して、普段、関わることのない他中学校の生徒たちと交流を深めることができました。主に、この研修で僕はきれいな海が印象に残りました。中井の近くの海といえば、二宮や大磯の海なので、初めて見るようなすき通った海を見て上陸できて良かったと思いました。この洋上体験研修は僕の思い出に残っていくと思います。

◆小宮山 優麻南

私が感じたことは、船の中がすごい設備になっていたということです。学んだ事は初対面の相手でも寝泊りしたりすれば仲よくなれるんだなと思いました。それに自分は結構人見知りをあまりしないんだなと気づくこともできました。もう1回体験に行きたいなと思ったけれど、3年なので出来ないのが残念です。初めての相手でも協力すれば、解決できることもあるんだなと実感しました。楽しかったです。

◆椎野 京介

私はこの研修に参加して友達や他の中学校の人たちと何かを協力してなしとげるとはとても良いことなんだなと思いました。なぜなら、洋上フェスティバルやウォークラリーは班の団結力が試されていて、とても難しいからです。7班はチームワークがよくて洋上フェスティバルでは3位を取ることができました。この研修で私は同じ部活でたまに練習試合や大会でも会う人ととても仲が良くなることができました。あと同じ中学校の人ともっと仲が良くなりいつも学校で話しています。それが一番の思い出です。去年は新島まで行けなかったのが今回は行けてとても楽しかったです。また来年も受験の年ですがきかひがあればまだ参加したいです。

◆高橋 桃果

私は今回の洋上体験研修に参加して、色々なことを学びました。船のつくり、他校生との交流のしかたなどを学びました。船にはじめてのつたので、船酔いがすごかったです。きょねんは、新島に行けなかったといっていましたでしたが今年は新島に行くことができてよかったです。星空観察もできたし海水浴にも入ることができて本当に楽しかったです。海洋観測では、小さい生物（プランクトン）などを細かいあみでとって、観察したり、ラーメンの容器を海にしずめて観察してみたり、ふしぎなこともあったけれど、すごく海のことについてしれました。また来年も行きたいです。

◆中川 みのり

昨年行けなかった新島ですが今年は天候に恵まれ上陸することが出来ました。ここでのウォークラリーで初めて知ったのですが、新島は江戸時代から明治時代まで島流しの地に使われていたそうで、島流しにあった囚人をもとに新島は発展していったそうです。また、ウォークラリーの途中にあったモヤイ像に使われている炭化石は、ノコギリで切れて、1000度の火にも耐えることが出来る軽石の一種です。私は今回の研修で、新島には色々な歴史があったり、新島ならではの特産物もあって驚き、勉強になりました。



◆宝槻 晴都

洋上体験研修に参加して、一番楽しかったのは、洋上フェスティバルです。その理由は、どこの班も、〇×ゲームや昔話を少し変えたりする出し物があり、どの班もおもしろかったです。洋上研修で学んだ事は、水深が深くなるにつれ、圧縮する力が増えていくことです。カップラーメンの容器（紙の容器）が縮小していき、側面に凸凹ができます。新島の

中で一番面白かったのは、ウォークラリーです。右か左、どっちに進めば良いか分からなくなったり、チェックポイントが中々見つからなかったりしたのですがチェックポイントの話聞いて、色々新島の事が知れたのが良かったと思いました。

◆丸山 巨輝

研修会では、7班のみんなと話すのに緊張したけど、洋上体験では、みんなと楽しく過ごせました。あとは、2泊3日だとみんなと仲良くなったのに短い気がしました。深海にあんなにたくさんの微生物が居て水がすごく冷たくて、びっくりしました。来年も絶対この洋上体験に参加したいと思います。

◆吉田 明海華

私は今年初めて洋上研修に行きました。1日目は、台風のえいきょうで着岸が出来なかったけれど、班の子達と仲良くなれて、良かったです。フェリーには乗ったことがあったけど、船は初めてでした。だから、1日目は薬を飲んでも船酔いが激しかったです。船内見学もくわしく教えてくれたので、面白かったです。2日目は新島に無事着岸できました。まず、班でウォークラリーをしました。地面にキレイな石があったり、海がキレイに見える場所があってとてもいい場所だなと思いました。海水浴は友達といっしょに入りました。海の色もとてもキレイでした。お土産も買ったので、良かったです。夜はまちにまった洋上フェスティバルでした。1班ずつ今までの練習の成果を出せたと思いました。とても楽しい洋上フェスティバルになって良かったです。3日目は海洋観測をしました。持ってきた、ブタメンなどのカップを海に沈めると、とても小さくなりました。最後はみんなで望星丸のそうじをしました。この3日間で色々なことを学びました。この経験をこれからも生かせるようにします。





【8班】

◎班長

北村 亮

○副班長

吉留 颯希

〔班 員〕

大内 雛乃

笠間 優作

杉本 果穂

田村 洸陽

服部 レイナ

向原 優衣

◆北村 亮

今回の洋上体験研修を通して、学んだことは、一人では出来ないこともみんなで力を合わせれば出来るということです。それを感じたのは、ウォークラリーの時です。一人では、迷子になってまわりきれなかったかもしれないけど、みんなと意見を出し合って、無事に楽しくまわられて良かったです。またきかいがあれば参加したいと思いました。

◆吉留 颯希

不安と楽しみという気持ちでこの日を迎えました。同じ学校の友達とは別の班・別の部屋になってしまったけど、すぐに他の学校の友達ができました。船に長い時間乗るのは初めてでしたが船酔いはしませんでした。この洋上体験で一番印象に残ったのは、洋上フェスティバルです。他の班とかが、ダンス、げき、クイズなどをしてとても楽しくてすごい盛り上がりました。この洋上フェスティバルは最初きんちょうしていて、発表するのがいやでしたが、班の人が励ましてくれたり、他の班の人にも恥ずかしいのに一生懸命やっていて、自分も頑張ろうと思えました。この体験は一生心に残る思い出です。本当にありがとうございました。

◆大内 雛乃

私はすごく人見知り友達がいないと全然何もできません。だからこんかいは、ちゃんと友達をつくらうと心に決めていました。それで、少し気軽に話しかけただけでもちゃんと友達ができました。なので、しっかりと話せば友達はできると学びました。他の学校の人たちと話してみて、私の知らないほかの学校のこともよく知れて、すごく話す時間が楽し

かったです。たくさんの学校・町から集まっているので、たくさんの人とふれあえて、人のやさしさや人とふれあうことの楽しさが感じられました。

◆笠間 優作

初対面の人とうまく話せるか不安だったけれど、少し話したらけっこう仲良くなれたのでよかったです。カップメンの容器を海に沈めて水圧で縮んだことがわかったときは、とてもびっくりしました。普段体験できないことがたくさんあって、とても楽しかったです。

僕が今回の洋上研修で1番思い出に残っているのは海洋観測と海水浴です。海洋観測ではカップラーメンの容器を沈める実験では小さくならなかったけど、深海の水はとてもつめたくてしょっぱさが浅い海とは違うことに気づきました。海水浴ではいつも泳いでいる海とは違う水が透き通っていてきれいでした。すごく良い思い出になりました。来年も参加したいです。

◆服部 レイナ

洋上体験に行ってみて、初めてあった子がたくさんいて、きんちょうしていた私に、たくさんの方が声をかけてくれてすごくうれしかったです。

船の中をたんけんして船のしくみをおしえてもらったり、ひものあみかたをおしえてくれてたりして、すごく楽しかったです。私は、この3日間の中でたくさんの人と楽しくすごせて、すごく嬉しかったです。また、ぜひ行ってみたいです。

◆向原 優衣

去年は台風の影響で新島に行けずにとっても残念だったので、リベンジできて良かったです。実際に新島に行くと、海は出発した頃の海とは同じものと思えないくらいきれいでした。つながっているひとつの海なのに全く違う色なのはとても不思議に思いました。自分で、たくさん感じるアンテナを作れて、めいっばい吸収した感じがします。そして、周りを見て行動できるようになりました。仲の良い子としたあまりふだんは話せないのも、初めての子と話せたのも少し成長できたかなと思います。この夏一番の思い出になりました。ありがとうございました。

船上生活はトイレが流しにくかったり、シャワーが熱かったり、慣れないことも多々ありましたが、何もかもが新鮮で、常にワクワクドキドキしていました。2日目の洋上フェスティバルは最も印象に残っていることのひとつで、すごく盛り上がったのはもちろん、乗組員の人達のクイズで景品がもらえたことが何よりも印象に残っています。2泊3日という短い時間でしたが、とても充実した時間がすごせました！来年はリベンジして、新島に行きたいです。





【9班】

◎班長
 澤田 総尚
 ○副班長
 原田 夏希
 〔班 員〕
 秋野 紫
 遠藤 翔太
 河原 茉那
 笹崎 恵
 知花 航大
 茂手木 撞馬

◆澤田 総尚

洋上体験に参加して班長として気づいた事は集団活動の大変さです。緑中ではクラスの人数が少なくみんな知り合いなので班やクラスでも話がスムーズにまとまるのに対して、洋上体験の間は初めて会う人ばかりなので、なかなか班はまとまらず、とても大変に感じました。つづいて感動した事は、あかね色にそまる空とキラキラ輝く水面の境界となっている水平線が見れた事です。今まで見た中で一番美しいと思いました。

◆原田 夏希

僕は、今回の洋上体験研修で、たくさんを知り、学ぶことができました。自分の通っていない他の中学校の人たちとたくさん話したのは、「忘れられない夏になる」のキャッチフレーズのとおり、夏休みの思い出になりました。中でも、新島での海水浴や、洋上フェスティバルがとても楽しかったです。また、船に乗っているクルーの皆さんも、とてもやさしく、質問すると、なんでもいてねいに、答えてくれました。海洋観測では、自分の知らないことをたくさん教えてもらいました。今回の洋上体験研修で学んだことをこれからの学校生活に、生かしていきたいと感じました。

◆秋野 紫

昨年に続いて、今回で2回目の参加となりました。事前研修のときはあまり班の人とは話せず、とても不安でしたが、この3日間で班の人はもちろん、他の班の人達とも交流を深めることができ、とても楽しかったです。今年は無事、新島に行くことができました。

ウォークラリーでは、普段あまり見られない自然や生き物が見れたし、海水浴では、海の危険な生きものを学べたり新しい友達と一緒に遊んだり、充実できました。今年は私は副室長をやりました。みんなと協力して活動したので、失敗なくできたのだと思います。同じ部屋の人達の強力があってこそ、自分の役目をしっかり果たしきれたと感じました。去年とはまた違った経験ができて、洋上研修に参加して本当に良かったです。このような機会があったら、ぜひ参加したいです。ありがとうございました！

◆遠藤 翔太

今回の研修は僕にとって初めてのことがたくさんありました。その中から心に残ったことが2つあります。1つ目は、洋上フェスティバルです。仲間と協力して、楽しむことができて良かったです。また、来年も洋上フェスティバルを開催してくれると、うれしいです。2つ目は、海水浴です。僕は海水浴をするのが、初めてで、海水とかしょっぱいと聞いていて、いざ、なめてみると想像の5倍はしょっぱくて、泳ぐのがつらかったです。最後に、海洋研修は、僕にとって初めてがたくさん体験できて、とても良かったです。

◆河原 茉那

昨年も洋上体験に参加しましたが、残念ながら新島に行くことができなかったのが今年新島に行くことができて良かったです。船酔いをしてしまって大変でしたがきれいな海や星空を見ることができたので、洋上体験に参加して良かったと思いました。洋上フェスティバルでははじめは緊張したし不安だったけど、班のみんなと協力してそれぞれの役割を果たすことができたので成功して良かったです。研修中は団体行動が多かったので、みんなに迷惑をかけないように時間に余裕をもって行動することが大切だと思いました。今回の研修で学んだ多くのことを学校生活などでも生かしていきたいです。



◆笹崎 恵

私は、今年初めてこの研修に参加して、他の中学の人たちと仲良くなれるか心配でしたが、一緒に部屋の人たちなどとも仲良くできたので良かったです。船に泊まるのも初めてで、最初はすごく酔ってしまったけど、新島に着いた時はちゃんと楽しめてよかったです。1日目から台風の影響で新島に着けなさそうだったけど、無事にウォークラリーや海水浴ができて楽しかったです。ウォークラリーでは、道に迷ったりしたけど、班の仲間で協力してゴールできたからよかったです。新島に上陸したり、海洋観測やロープワークなど普段できない体験ができてとてもいい思い出ができました。また来年もできたらいいと思いました。

◆知花 航大

初めての船に乗って初めての洗浄生活で少し不安だったけど、色々な人が生活のしかたやルールまでこまかく教えてくれてとても安心しました。プログラムも楽しいのばかりで新島のことも色々知れたし、とてもいい島だと思いました。また行きたいくらいいい島で人もやさしくてよかったです。船内のオリエンテーションでは、船の色々なことを学べてとても勉強になりました。洋上体験研修に参加してとてもいい思い出になりました。

◆茂手木 撞馬

私はこの洋上体験研修に参加して学んだことは、知らない人とは、さいしょとても話にくかったのですが、日がたつと話やすくなったり、よく笑えたりできることを一番学びました。つぎに学んだのは、船には物がゆれでとばされないようにいろいろな工夫がされているだと学びました。3日は、いろんな人と交流してほかの町のことをたくさん知ることができました。そして私がこの研修でもっとも学んだことは、いろいろなイベントに参加していろいろな人と交流するといろいろなことを知ることができ人との和がひろがるいい機会だと思いました。





【10班】

◎班長
 ○副班長
 金枝 佑樹
 〔班 員〕
 石井 薫
 近藤 祥
 谷 爽空
 露木 優那
 山口 紗羽
 吉岡 優希
 和田 奈々

◆金枝 佑樹

今回は2回目の参加で、去年は新島に行けなかったのですが、今年は行くことができうれしかったです。新島はモアイ像がたくさんあって、おもしろかったし、海はキレイで、普段体験することができないことを体験することができました。また参加したいと思いました。

◆石井 薫

洋上体験に参加して楽しかったことや学んだことは、まず船の中での生活です。船の中は、ふだん地上にいる時とは、ちがいつねにゆれていて、一日目なんてめちゃくちゃゆれてびっくりしました。けれど船員の人は、「これならけっこうマシな方だよ」と言った時は、もっとびっくりしました。2日目には、新島に上陸できてその頃には他の人達とも仲良くなれていてウォークラリーや海水浴のときは、とても楽しかったです。洋上フェスティバルの時は、みんなのスタンプがとてもおもしろかったです。自分達の番の時も大成功して船員のみなさんのクイズもよかったし、船長の歌もすてきでした。そしてなんと私達の班がスタンプで一位をとりました。その時はとてもうれしくて、その日の夜は、眠れなくて他の子達とオールナイトで楽しみました。その時他の学校のこともたくさん聞いてそんなこともあるんだなと思いながらたくさんおしゃべりしていました。まあ次の日とても眠くてたいへんでした。海洋観測でもカップ麺の容器がとても小さくなって、びっくりしました。洋上体験では、仲間と協力してやる楽しさや、他の学校の人との交流などいろいろなことができとても学ぶことも多かったです。また来年もやってください。

◆近藤 祥

僕は、この3日間の洋上体験でたくさんの事を学びました。まず、チームワークの大切さを知りました。チームワークができていないと、集合が遅れてしまったり、予定がスムーズに進まなかったりと、問題が起きてしまいました。次に、他校の人とのコミュニケーションをする楽しさです。新しい友達ができ、一緒に行動をすることがとても楽しくいい思い出になりました。

来年もすごく行きたかったのですが、来年は高校生になり、行く事ができないので、とても残念です。今後もこのようなイベントに参加したいです。

中学最後の夏休みで、とてもいい思い出を作ることができてよかったです。あっという間の3日間でしたが、とても楽しく、充実した思い出に残る3日間になりました。

◆谷 爽空

私はこの研修に行くとき、事前研修をやっても、3日間楽しくすごせるかと不安になりましたが研修が始まってからは、同じ班の人以外の人とも話すことができてよかったです。1日目は船酔いがひどかったけど2日目はみんなでスタンプラリーや海水浴をしてとても楽しかった。3日目は別れるときはとてもかなしかったです。この研修に参加して、前より他の人としゃべるようになったと思いました。もし、来年もあたらぜひ参加したいと思います。

◆露木 優那

私はこの2泊3日の洋上体験でたくさんのことを学びました。1つ目は、海についてです。この洋上体験では、海洋観測というのがあり、そのおかげで海のおどろくこと、感心したことなど、たくさんのことが心の中でありました。しかも、私はこの海洋観測で学んだことを、写真や文などでまとめ、自由研究にしました。2つ目は、他の地域の人たちと交流した事です。私は、初め、他の地域のこと仲良くできるか心配でしたが、その心配する心は、すぐ無くなり、とても楽しく、あっという間の2泊3日でした。今では、その他の地域の子とプライベートで遊んでいます。このように、私はこの2泊3日でたくさんのことを学びました。私は、2泊3日が終わると、「まだ帰りたくない！」と思うほど、すごく充実した良い日々になりました。



◆山口 紗羽

1番学んだことは、人と関わることです。私は、この洋上体験研修に行く前は、人と話すのがあまり得意ではなかったんですけど、最初は班の人達から部屋の人、職員の方と話すようになって、人と話すのが楽しいと思いました。その他にも、洋上フェスティバルでは、班の9人で協力して息を合わせて、出し物をして1位になって感じたことは、みんなで協力しないとこの結果はなかったと思いました。事前研修があったから、当日、仲よくできたと思います。これからも事前研修をした方がいいと感じました。

◆吉岡 優希

ふねのこうそう。ふねでなにをしているのかをきいてペンキょうでもできるような事を実けんしていた。ちがう学校の知らない人たちと友達になることも大切だと思いました。知らない人たちだけとはんになるとかかわるのがむずかしいけれどみんなとしっかりかかわれた。

◆和田 奈々

船をそうじゅうする大変さを知った。なわのしぼり方などたくさんあることにびっくりした。船のせんちょうになるためにいた人たちが、たくさんいて、その人たちの中に1人だけ女の人が出て、すごくかっこいいなと思った。みんなまわりは男の人ばかりなのに、その人は1人だけ女の人で、いつか船長になるんだと思うと、ものすごく感動した。いい船長になって、ほんとに大変だとは思いますが、がんばってほしいと思った。同じ班の人で、一部の人だけとひょうたん祭りなどで会って話したりできたし、その人はすごく仲良くなれた。今回の研修で学んだことがたくさんあってよかった。しかも、スタンプで賞もとれたし、ほんとによかった。女の人が船をそうじゅうしてるのを見たことがなかったから、いつか見てみたい。その人と話したかった。また次行ったら、話してみたいと思った。



6 指導主任、指導担当の感想

◆指導主任 大津 仁（秦野市教育指導課）



台風 12 号の影響で、出航できるかも心配された洋上体験研修でしたが、船上、新島で予定していたほぼすべてプログラムを実施することができ、参加した中学生にとって、間違いなく素晴らしい経験になったと思います。

特別な体験には、不思議な力があると思います。「事前研修」で見られていた緊張や表情の硬さも、大きな波に揺られ、一緒に食事をし、海の上で星を見上げ、普段の生活を離れた 2 泊 3 日の体験を共にしていく中で、自然に声を掛け合い、青い海と一緒に歓声をあげ、いつの間にか仲間との距離が縮まっていたように感じます。

家を離れることに不安を感じていた中学生もきっといたと思いますが、「参加してみよう」と踏み出した一歩で、全員にそれぞれの成長があったと思います。今回の研修に参加した中学生の姿を見て、自然体験や宿泊学習での感動をより多くの中学生に感じてほしいという思いが改めて強くなりました。

◆1、2 班 指導担当 伊藤 沙和子（秦野市立渋沢小学校教諭）



台風の影響で大雨の中出発式が行われた今回の洋上研修。清水港に向かうバスの中では、たくさんの研修生が何度も何度も新島に行ける？と不安そうな表情で問いかけてきました。清水港では大きな望星丸を目の前にして、「すごい！大きいね！」など期待に満ちた表情で嬉しそうに話す研修生たちの姿が見られました。2 日目、新島に上陸した私たちの目には青く透き通った海と緑の山々が飛び込んできました。今回の洋上研修で研修生が最も輝いていたのは、海水浴の時間だったように思えます。みんな時間も忘れ、思いっきり楽しみました。市町村の枠を超え、様々な友だちとともに生活する楽しさ・素晴らしさを味わってくれたことと思います。普段することのない経験は自分の成長の糧になると思います。

今回は 2 回目の参加ということでスタッフや研修生に知った顔も多く、研修生と一緒に楽しみながら 3 日間を過ごすことができました。このような貴重な経験をさせていただけたことに感謝し、今後の教員生活に生かしていきたいです。ありがとうございました。

◆3、4班 指導担当 志田 拓也（秦野市立東小学校教諭）



今回参加させていただいた研修は、研修生はもちろん、私にとっても成長することができた時間だと感じます。指導担当として研修生と3日間過ごした経験は今後の教員生活の糧になると思います。

様々な市町村から参加している研修生は、研修が始まってから共に生活していくことに協力し、団結していくことができるようになっていきました。また、どんな状況でも仲間と楽しく元気に過ごしている研修生たちをみるととても微笑ましい気持ちになりました。また、ご飯の配膳や片付け、洋上フェスティバルの打ち合わせなどでは研修生1人ひとりが主体的に動いている姿が見られ、自ら動くとする姿勢が素晴らしかったです。

3日間、共に過ごした仲間との時間は研修生にとって、かけがえのない思い出になったと思います。この経験が自信につながり、これからの生活に生かすことができるとよいと感じます。また、私にとってもこの3日間の経験は大切にしていきたいと思いません。参加させていただき、ありがとうございました。

◆5、6班 指導担当 村上 智洋（秦野市立鶴巻小学校教諭）



台風12号の影響が心配されましたが、無事に出港することができ、最高の夏のスタートとなりました。参加した子どもたちは、様々な地域から集まっているので、面識のない人も多くいます。事前研修の際には、緊張からか自分の意見や考えをなかなか出すことができない子どももいました。

入船してからは、船内見学や新島でのウォークラリーに海水浴、天然温泉、そしてグループで協力して行う食事の準備、船のデッキで海と夕日を眺めながらの食事、天体観測と、心に残る数々の体験がありました。最終日に行われた船上フィスティブアルでは、各グループで協力してスタンプを披露しました。準備の時には、意見のぶつかり合いがあったり、小道具で試行錯誤したりと、上手くいかなかったこともありましたが、どのグループもしっかりと一つのものを創り上げていました。仲間を信じ助け合い協力する姿に子どもたちの成長を感じました。

この研修は、洋上という特別な空間で、仲間をつくり、学びあえる時間となりました。

◆7、8班 指導担当 森島 佑（秦野市立南が丘小学校教諭）



私は指導担当として、洋上体験研修に参加させて頂きました。普段は小学校3年生の担任なので、関わる事がほとんど無い中学生との交流を楽しみにしていました。

16日の事前研修で参加者が初めて顔合わせを行いました。秦野市だけでなく他の市町村から参加していることもあり、緊張した様子が見られました。ですが、洋上フェスティバルの出し物を考える時間になると、中学生がそれぞれの意見を出したり聞いたりしながら話し合いを進めていました。そこで中学生のコミュニケーション力の高さに驚かされました。

本研修になると、最初の活動からとても楽しそうな表情で研修に取り組む姿が見られました。時にはグループの仲間で協力をし、時にはグループの枠を超えて思いっきり楽しみ、そしてかけがえない仲間に出会えたことを喜ぶとともに、とても充実した表情で2泊3日を過ごしていました。

過ごした時間はわずかでしたが、ここまでの関係を築き上げることのできる中学生の人間力を感しました。今回の研修でとても貴重な経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

◆9、10班 指導担当 指導担当 保坂 美帆（秦野市立大根小学校教諭）



今回の研修を通して、多くの仲間と出会い、船上生活や新島の様々な体験という充実した3日間を過ごすことができました。初めて出会った中学生や、小学生の頃から大きく成長した子どもたちとの生活は、私自身の指導の幅が広がる貴重な時間であったと感じています。

子どもたちの様子を間近で見ている、初めて顔合わせをした事前研修から、3日間を共に過ごした子どもたちの表情は柔らかく、とても和やかな雰囲気に変化していました。食事の配膳や片づけ、掃除、スタンプなど、班ごとに子どもたちが互いに声を掛け合い、協力して行動する場面が時間の経過とともに増え、温かい気持ちになりました。様々な活動を通してアイデアを出し合い、より良くしようと工夫する姿に、中学生の頼もしさを感じました。

また、他の市町村の新たな友達に出会い、新島の地でウォークラリーや海水浴など様々な経験ができたことは、子どもたちにとって大きな財産になったことと思います。島だから、船の上だからこそ味わえる楽しさや学べる事がたくさんあったと感じています。この洋上研修で得たことを今後の教育活動に繋げていきたいです。2度も携わらせていただき、ありがとうございました。

7 運営スタッフ



東海大学 海洋調査研修船望星丸
荒木 直行 船長



東海大学 海洋調査研修船望星丸
住吉 雅貴 事務長



東海大学 海洋調査研修船望星丸
乗組員の皆さん



<実行委員長兼統括責任者>
逢坂 伸一



<副統括責任者>
佐藤 正男



<運営管理者>
五味田 直史



<運営担当>
林 修也



<運営担当>
山口 聖子



<運営担当>
諸星 照二



<運営担当>
山口 良平



<運営担当>
稲葉 亮三



<運営担当>
片倉 侑祐



<運営担当>
野住 翔二郎



<運営担当>
大堂 直人



<看護担当>
梅原 雅代



<看護担当>
大野 祐子

8 アンケート結果

※複数回答も含まれています。意見等は一部抜粋です。

(1) 研修生へのアンケート（回答85人／87人）

Q1 この洋上体験研修を知ったきっかけは何ですか

| | | |
|--------------------------|------------------------|--------------------------|
| 1. チラシ 44人（51.2%） | 2. ホームページ 1人（1.2%） | 3. 公民館等のポスター 2人（2.3%） |
| 4. 市町村の広報誌 5人（5.8%） | 5. タウンニュース 0人（0.0%） | 6. 保護者から 12人（14.0%） |
| 7. 昨年の参加者から 6人（14.0%） | 8. その他 16人（16.3%） | ○無回答 2人（2.3%） |

※「8. その他」の意見 ・ 昨年参加 ・ 友達から ・ 学校のプリント

Q2 研修に参加した理由は何ですか

| | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 船に乗りたかった 11人（12.0%） | 2. 新島へ 行ってみたかった 23人（25.0%） | 3. 他校生との交流を したかった 12人（13.0%） |
| 4. 自分が成長できると 思ったから 4人（4.3%） | 5. 友達が参加するから 14人（15.2%） | 6. 親や先生から 勧められたから 14人（15.2%） |
| 7. その他 11人（12.0%） | ○無回答 3人（3.3%） | |

※「5. その他」の意見 ・ 以前参加して楽しかったから
・ 別の学校の人達と友達になって話してみたかったから

Q3 事前研修の時期はいつが良いですか

| | | |
|---------------------|---------------------------|-------------------------|
| 1. 平日 23人（27.1%） | 2. 土・日曜又は祝日 24人（28.2%） | 3. いつでも良い 38人（44.7%） |
|---------------------|---------------------------|-------------------------|

※「1. 平日」の意見 ・ 土日は部活の大会など予定がある

※「2. 土・日曜又は祝日」の意見 ・ 平日は部活や習い事がない ・ 学校がない

※「3. いつでも良い」の意見 ・ 夏休みなのでいつでもよい

・ 1でも2でも部活があるから

Q4 本研修の時期はいつが良いですか

| | | |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 7月下旬 52人（61.2%） | 2. 8月上旬 24人（28.2%） | 3. 8月中旬 9人（10.6%） |
|-----------------------|-----------------------|----------------------|

※「1. 7月下旬」の意見 ・ 台風が少ない ・ 早く行きたい

・ お盆休みに重ならない ・ 8月は宿題や行事がある

※「2. 8月上旬」の意見 ・ 部活が少ない ・ お盆休み前だから ・

※「3. 8月中旬」の意見 ・ 8月上旬まで大会が多い ・ あまり暑すぎない

Q5 本研修の2泊3日という期間はどうか

| | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 長い | 2. ちょうどよい | 3. 短い |
| 3人 (3.5%) | 46人 (54.1%) | 35人 (41.2%) |
| ○無回答 | | |
| 1人 (1.2%) | | |

Q6 本研修で一番楽しかったことは何ですか

| | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 船上生活 | 2. 他校生との交流 | 3. 星空観察 |
| 17人 (18.9%) | 25人 (27.8%) | 2人 (2.2%) |
| 4. ウォークラリー | 5. 海水浴 | 6. 洋上フェスティバル |
| 6人 (9.4%) | 26人 (28.9%) | 13人 (14.4%) |
| 7. 海洋観測 | 8. その他 | |
| 3人 (3.3%) | 2人 (2.2%) | |

※「8. その他」の意見 ・すべて ・食洗機

Q7 本研修期間中、つらかったことはありますか(プログラム内容、船酔いなど)

| | |
|-------------|-------------|
| 1. ない | 2. ある |
| 44人 (51.8%) | 41人 (48.2%) |

※「2. ある」の意見 ・船酔い ・フェスティバルの打合せが難しく短かった
・友達から自分に話しかけに行けなかった ・朝が早い

Q8 研修に参加して、自分自身が変わったと思いますか

| | |
|-------------|-------------|
| 1. 変わらない | 2. 変わった |
| 47人 (54.7%) | 39人 (45.3%) |

※「2. 変わった」の意見 ・積極的に話しかけられるようになった
・恥ずかしながら意見を言えるようになった
・自分から率先して何かをやるようになった

Q9 他の学校や他の市町村の中学生との交流はどうでしたか

| | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1. 良かった | 2. 嫌だった | 3. どちらでもない |
| 77人 (90.6%) | 0人 (0.0%) | 8人 (9.4%) |

Q10 チャンスがあれば、また洋上体験研修に参加したいですか

| | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 参加したい | 2. 参加したくない | 3. わからない |
| 70人 (82.4%) | 0人 (0.0%) | 15人 (17.6%) |

Q11 今回のプログラム以外にやってみたいこと、知りたいことはありますか

※自由意見 ・釣り ・新島の歴史 ・新島にいる生き物などを探してみたい
・キーホルダー作り ・サイクリング ・モヤイ像作り
・望星丸がどうやって、どのくらいの期間で造船されたのか
・水圧の実験で1000mではない他の水深でやりたい

(2) 研修生の保護者へのアンケート（回答85人／87人）

Q1 この事業を知ったきっかけは何ですか

| | | |
|--------------|---------------|---------------------|
| 1. 子どもから | 2. 友達の保護者から | 3. 昨年の参加者（の保護者）から |
| 28人（31.8%） | 5人（5.7%） | 3人（3.4%） |
| 4. 学校（先生）から | 5. PTA 総会のチラシ | 6. ホームページから |
| 25人（28.4%） | 4人（4.5%） | 1人（1.1%） |
| 7. 公民館等のポスター | 8. 市町村の広報誌 | 9. タウンニュース等 タウン誌 |
| 1人（1.1%） | 7人（8.0%） | 3人（3.4%） |
| 10. その他 | | |
| 11人（12.5%） | | |

※「10. その他」の意見 ・兄弟が参加したから ・昨年度も参加

Q2 この研修に申し込んだ理由は何ですか

| | | |
|-------------|-------------|----------|
| 1. 参加者本人の希望 | 2. 保護者から勧めた | 3. その他 |
| 57人（65.5%） | 28人（32.2%） | 2人（2.3%） |

※「3. その他」の意見 ・前に行ったことのある保護者からよかったと聞いた

Q3 参加者負担金（18,000円）はどうですか

| | | |
|------------|----------|------------|
| 1. 相応だと思う | 2. 高い | 3. 安い |
| 58人（68.2%） | 3人（3.5%） | 21人（24.7%） |
| ○無回答 | | |
| 3人（3.5%） | | |

※「1. 相応だと思う」の意見 ・安ければより参加しやすくなるが、2泊3日で新島までの移動を考えると相応の金額だと思う
・参加しやすい金額設定であると思うから

※「2. 高い」の意見 ・中学生参加にしては高いと思いますが、安すぎると人数が多く集まりすぎるのかとも思う

※「3. 安い」の意見 ・交通費、宿泊代、食事代、乗船等トータルで考えても安いと思う

Q4 事前研修の時期はいつが良いですか

| | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 平日 | 2. 土・日曜又は祝日 | 3. いつでも良い |
| 12人（14.0%） | 36人（41.9%） | 37人（43.0%） |
| ○無回答 | | |
| 1人（1.2%） | | |

※「1. 平日」の意見 ・土日は部活などの予定がある ・送迎がしやすい

※「2. 土・日曜又は祝日」の意見 ・平日は学校や習い事があることが多いので

※「3. いつでも良い」の意見 ・どちらにしても部活等があり、都合をつけて参加するため

Q5 本研修の時期はいつが良いですか

| | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 7月下旬 | 2. 8月上旬 | 3. 8月中旬 |
| 60人(66.7%) | 18人(20.0%) | 10人(11.1%) |
| ○無回答 | | |
| 2人(2.2%) | | |

- ※「1. 7月下旬」の意見
- ・台風が少ない
 - ・早いほうが予定を立てやすい
 - ・部活の大会が終わり、一段落ついている
 - ・お盆休みと重ならない
 - ・生活リズムが崩れてない
- ※「2. 8月上旬」の意見
- ・7月は部活の大会やイベントが重なる
 - ・気持ち的に余裕があり、参加しやすい
- ※「3. 8月中旬」の意見
- ・夏期講習があるため
 - ・部活の試合と重なるため

Q6 この研修は、台風などの天候によって目的地新島に渡航できない場合、今回のように代替スケジュールを実施しています。この対応について、どう考えますか。

| | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 新島への渡航ができないのであれば、中止すべき | 2. 今回のように代替スケジュールで実施すべき |
| 0人(0.0%) | 67人(78.8%) |
| 3. どちらともいえない | 4. その他 |
| 16人(18.8%) | 1人(1.2%) |
| ○無回答 | |
| 1人(1.2%) | |

- ※「2. 代替スケジュールで実施すべき」の意見
- ・渡航できなくても、他校の友達との交流ができたり、船の中での寝泊まりは良い経験であると思う
 - ・申し込みや事前研修から楽しみに参加する子供の様子を見ると、中止ではなく代替スケジュールがあると助かります。
 - ・子供にとっては緊急の場合は違う方法に切り替えることや臨機応変に対応することを学べる場になると思います。
 - ・代替スケジュールで水族館のバックヤードの見学などやはり普段できない体験をさせてもらいたい
 - ・保護者としては心配なため、本来のスケジュールか代替スケジュールかはメール等で連絡を頂きたいです。(HPアップでも)
- ※「3. どちらともいえない」の意見
- ・渡航してから代替スケジュール(今回の)での実施はやむを得ないが、昨年の様な商業施設で過ごしたり、天候が悪くはじめてから渡航出来ないのであるならば、中止にすべきだと思います。
 - ・新島に渡航できなくても、内容が充実していれば代替スケジュールでも良いと思います。
 - ・台風などの影響で災害が予想される時は中止でも良いと思うが代替スケジュールで安全にできるのであれば実施でも良いと思う

※「4. その他」の意見

- ・代替スケジュールの内容をもっと充実させてほしい

Q7 他の市町村の中学生と交流したことについて

| | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1. 良かった | 2. 良くなかった | 3. どちらでもない |
| 80人 (94.1%) | 0人 (0.0%) | 3人 (3.5%) |
| ○無回答 | | |
| 2人 (2.4%) | | |

※「1. 良かった」の意見

- ・同じ学校の友達以外との関わりをもてる
- ・視野が広がる
- ・部活動以外で他校との生徒と交流する機会がないので良かったと思う
- ・住んでいる町以外の同世代と交流することで、地域によって考え方の違いが有ることがわかったらしい

※「3. どちらでもない」の意見

- ・人間関係でトラブルがあった。

Q8 この研修に参加して、お子さんの態度や考え方が変わったと思いますか

| | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1. 変わった | 2. 変わらない | ○無回答 |
| 45人 (52.3%) | 37人 (43.0%) | 3人 (3.5%) |
| ○分からない | | |
| 1人 (1.2%) | | |

※「1. 変わった」の意見

- ・積極的になった
- ・親に頼らず、自主的に行動する事が増えた
- ・予定が変わっても不満を言わなくなった。色々なことに積極的に取り組むようになった
- ・身の回りのことを、より積極的に自分から行うようになった
- ・学年、学校、男女に関わらず、色々な人と関わり、同じ体験をしたことで、人間的な成長につながったと思います
- ・一つのコトに対しても色々な意見があることを学んだ様です

※「2. 変わらない」の意見

- ・今の所、大きな変化はないが、いずれこの体験が何かに生かされると良いと思う
- ・目立った変化はない
- ・態度などはわかりませんがプラスにはなってると思います

Q9 自由意見

※本事業の継続を望むご意見や、スタッフへの心温まるお言葉を多数いただきましたが、割愛させていただきました。ありがとうございました。

- ◆ 未体験な事をたくさん経験できて1まわり大きくなって帰って気がしました。とても良い企画なのでずっと続けて下さい。今回参加できて本当に良かったです。
- ◆ 子供は新島に行かれる行かれないという事よりも、他校生との交流を楽しみにしていたようです。学年が違う、部活も違う、住んでいる環境も違う子との2泊3日、子供には刺激に

なるようです。今年度は新島に行く事も出来て、素晴らしい景色も見れ、夏の思い出になったようです。

- ◆ 普段とは別の所、離れた所に行って、見た事のない景色、普段しない体験・実験をして欲しいと思った。この研修に行って、本人の成長、変化はあまり見受けられないが、見て感じたものは楽しい思い出、すばらしい経験として本人の中にはあるようです。
- ◆ 初めは乗り気ではなく、準備もあまり進んでいませんでしたが、帰ってきた時にはとても楽しそうで、撮ってきた写真について、とても詳しく説明してくれ、学術的なこともきちんと覚えてきたことに感心しました。
- ◆ 前回で流れを知っていた分楽しく過ごせるポイントがわかっていたようです。スタンプ案や準備に熱心に取り組んでいたのが大成功の結果に満足していました。自信につながったと思います。
- ◆ 中学生になり、親子の会話も一方通行になりつつあったものが、「新島はね」「船はね」「海はね」とたくさん聞いて聞いてと話しをしていました。両親や家族と離れて過ごした海での体験は、一生の宝物になったと思います。先生方にも大変お世話になりありがとうございます。息子の成長の手助けをしていただきました。子供用のアンケートですが、研修から日数が経過して、なかなか思うように書けずに、少し苦しんでいる様子でした。もしかしたら、研修の終了後、すぐでしたら、簡単に書けるのかと思ってしまいました。スケジュールもあり、難しいと思いますが、ご検討ください。
- ◆ 本人は新島の美しさへの感動と新しい友人とのチームワークを発揮する喜びを持ち帰りました。仲間と頑張ったスタンプは最高の思い出になった様子です。
- ◆ いつもの友だちとは違った人との関わり、楽しい夏の思い出を作ってもらえたらと思い参加させていただきました。とても楽しかったようで、来年もまた行きたいと言っています。
- ◆ 帰宅し話しを聞いていると、初対面の人との交流ができ、楽しく過ごせた様でした。自信につながり、今後の行動にプラスになると感じました。
- ◆ 船での生活は、なかなか体験出来ない事なので、本人にとってとても良かったと思います。中学を卒業すると、もう参加出来ないのも、年齢制限をもっと上に引き上げてほしいです。この経験が将来いつかどこかで役に立つ時が来ると思います。
- ◆ 2泊3日でも関係者の方は大変だったと思いますが、もう少し長く貴重な体験ができるともう少し変わって帰ってくるのかな？と思いました。
- ◆ 2回目の参加でしたが、1回目とは違う体験が出来て楽しかったようです。前回にはあまりなかった船酔いがひどかったようでした。本人は仲の良いお友達以外にはなかなか話せないような所があるので、少しは話せる機会になったかな、、と思います。
- ◆ 研修の内容もとても充実していて、この研修に参加しなければ、おそらく一生経験出来ないような実験や体験をさせて頂いて親としても感謝の気持ちでいっぱいです。
- ◆ 思春期で口数も少なくなり、普段は学校での出来事もあまり話してくれませんが、体験学習から帰ってくるなり、「来年も参加するから！！みんなと約束したんだ！！」とっておりました。何もかもが、新鮮で、とても楽しく充実した3日間だったと思います。

- ◆ 今まで幼・小・中とメンバーがそのまま変わらない状況で過ごしてきた中で、他校の生徒との交流で刺激を受け、今後高校に進学した時も積極的に人と関わってほしいと思い参加させました。真っ黒に日焼けして帰ってくるなり、沢山の友達ができた事、船上での生活や、海水浴の事をとても楽しそうに話してくれました。今では、この研修で友達になった子と連絡を取り合ってるようで友達の輪も広がりました。今回の研修で子どもなりに色々得るものがあったのではないかと思います。
- ◆ 研修を通して経験値が上がり好奇心を深められればと思い参加しました。
- ◆ 新島に行く機会や、船で寝泊まりする機会、それも親と離れて行くななんてこれは絶対に行かせたいと思いました。帰って来た、子供の目はとてもキラキラして、楽しかった出来事、不安だった事等を写真を見せてくれながらも話してくれました。インターネットで望星丸の位置を確認出来るのを見つけ、それを見ながら、家で「今こんな海のと真ん中にいるね」とか「新島に着いた」など話し合ったり想像したりしていました。
- ◆ 自分も体験したことのないこのような研修に参加でき、新島に行くことができ、親としても嬉しいです。2泊3日と親から離れ、自分の世界を広げることが出来る機会を与えていただきありがとうございました。
- ◆ 海水浴にも連れて行ったことがなかった娘が、新島のあるにきれいな海で海水が塩っぱいと言っていたのが面白かったです。船酔いもまた良い経験でした。子供がなかなか集まらない中、今後も実施していただくことを期待しております。
- ◆ 楽しく過ごせたようで、その時の様子をたくさん話してくれました。なかなか体験できない洋上なのでぜひまた参加したいです。
- ◆ 初めての体験に、友達が出来るとか、無事に船で過ごせるのか、本人も家族も心配でしたが、実際はとても楽しく、お友達になれて新鮮な出会い、体験話をうれしそうに話をしてくれました。普段、経験できない事を休み中に体験できる事に感謝しています。船酔いは辛かったけどまた参加したいと言っていました。
- ◆ 最初は船酔いもあったようですが、予想の範囲内だったので、薬を飲んだらそれ程気にならず楽しめたそうです。天候に恵まれ星空観察や海水浴も経験でき、大喜びでした。
- ◆ 研修ではありましたが、新島の美しい海を見せてあげたくて、参加をさせました。
- ◆ 日常を離れ、初めて会う人と初めての事に挑戦できる良い機会だと思い参加を決めました。ただ、お土産を買うためのお金を持ってきてよかったり、携帯のゲームで遊んだり、なんとなく私が予想していた内容とは違っていました。時代が変わり、ぬるま湯につかっているように見える息子の生活に、厳しさを教えて頂けると本当は良かったです。今時、その様な事ははやらないかもしれませんが、困難をみんなで乗り越える喜びを、そしてみんなで協力する大切さなどを学ぶ大切な時期を有効に使って頂ければと願います。
- ◆ 今年は出航できて本当に良かったです。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。
- ◆ HPでの写真の配信も、様子が分かって安心しました。集団生活の中で、「今、自分は何をするべきか」など、回りを意識しながら行動できたようです。心配していた船酔いも、自分なりに寝る姿勢を工夫して克服したようです！

- ◆ 洋上での限られた生活は、多くのスタッフの皆様を支えられて成り立っているということを感じ取りながら、仲間と充実した3日間を過ごせたようです。今迄参加していた普通のキャンプとは違った様々な体験が、でき、とても良い経験になりました。今後もぜひ継続して頂きたいです。
- ◆ 色々な経験を積ませてあげ、自分の糧となり、その経験を誇りに持ってもらいたい。
- ◆ 普段、できない経験ができ楽しかったです。子ども達1人1人が楽しく過ごせるようになって欲しいと今後は期待したいと思っています。
- ◆ 私が〇十年前に中1のときに、横浜市の洋上セミナーに参加しとても貴重な経験が出来たので、子供にもぜひ参加させたいと思っていました。今回秦野市で洋上体験研修に参加出来たこと親子で喜んでます。顔見知りも少い中、気乗りしていなかった息子も、まずは事前研修で期待がふくらみ、本研修ではとても楽しい有意義な時間が過ごせたようで、来年も行きたい！とはりきっております。
- ◆ 初めてあう中学生同志で仲間をつくり、課題をこなしていくことは大人になって必要な事といわれている。そうした体験を中学生でできることは良い事をだと思う。部屋やグループの代表者はどのように決めているのか。苦手な子どももいるかと思うが、なんでも年長だからという事で決めているなら、一考を。知らない者がみんなで決めていく、一日で交たいしていくなど工夫も必要だと思う。班長が役割をしなかったとも聞いた。それならば別の者が班長をすることも可とかもありだと思う。班長の手腕により楽しく過ごせたかなど、大きな影響があると思う。
- ◆ 新しい環境の中で、いろいろなことを体験し、人間関係をきづいていければよいと思い参加させました。本人もいい経験ができたようで、来年もまた参加したいと言っています。
- ◆ お友達ができて楽しかったし新島がキレイだったと言っていたので一生の思い出ができて良かったと思います。いずれ今回のことを思い出して、船に乗りたいたいと思ってくれたら良いと思います。
- ◆ 自身の中学生時代を思い返すと、学校や部活動が生活の全てで、とても視野が狭かったと思っております。多感な時期だからこそ、視野を広げ、新しい出会いを経験し、活動域を広げてほしいと思い、参加させていただきました。学校の友人とは違う交流があり、船酔いも経験し、刺激的な3日間だった様です。
- ◆ この研修を終えて帰ってくると、目を輝かせて楽しかったと思ひ出話をしてくれた事と、自主的に家の手伝いをやってくれるようになりました。2泊3日とあっという間でしたが、親とはなれる時間の中でよく考え、他人と生活する上でのルールを学び、少し大人になって帰ってきたように感じました。
- ◆ 今後中学生同士が良い関係で交流しているかを注意深く見て頂き、いやがらせ等が見られましたら積極的な介入をお願いします。参加者の皆に素晴らしい体験できる様をお願いいたします。
- ◆ 昨年は、船酔いの心配もあり、参加申込みを見送りました。今年は、絶対参加したいと、本人の意志が固く、参加させていただきました。集団生活を通して色々なことに気づいて欲しいという、期待と、「きれいな海で泳ぎたい。」という本人の希望もそろそろかなえてあげたいといけないということも理由になります。研修中は、船に酔うこともなく、楽しく活動できた様です。

- ◆ 今回はお友達との参加でなく1人で参加しました。なぜ1人で参加させたかということの
良いお友達がずっと同じなのでもっと色々な地域の友達ができもっと視野を広げてほしい
と思いました。とても良い経験ができたと思います。
- ◆ 今回の研修で前回よりも更に周囲の中学生と上手に人間関係を築くことができ、前回より
もずっと楽しく充実した体験ができたようです。今後もこの事業の継続を強く希望致しま
す。
- ◆ なじみのない人達と、行動を共にし、一緒に活動する事は、将来、きっと力になると感じ
ます。10代の時に様々な体験をさせたいと思っており、このような機会をいただき、とて
も感謝しています。
- ◆ 事業継続は大変かとも思いますが、市外の子と交流できる良い場だと思うので、ぜひ継続
をしていただきたいと思います。ありがとうございました。
- ◆ できれば来年も参加させたいと思いますが、昨年参加した方に聞くとスケジュール(内容)
はほぼ同じだったとか。2パターンを1年毎に繰り返してもよいのではないかと思いまし
た。でもきっと子供たちには関係なく、楽しい研修になるとは思います。
- ◆ 積極的なタイプではない娘が他校の他学年のお子さんとうまくやれるのか不安でした。で
すが、班のメンバーに恵まれ引率の先生方のおかげで「楽しかった！また来年も行きたい！」
と嬉しそうに帰ってきました。
- ◆ 活動の写真が1枚もないので、思い出を振り返れない。データをいただくと嬉しいで
す。
- ◆ 他の市町村の中学生との交流で集団生活のルールや協調性を大切にしてほしいと思い、参
加させたいと思いました。海という大自然の中でたくましく、いろいろな体験をしてほしい
という思いがありました。帰ってからは、多くは語ってくれませんでした。本人が楽しく
過ごし、様々な体験を得て、成長してくれたように思います。
- ◆ 突然の予定変更にも腐らず、その場で楽しんで自分のものにして欲しいと思った通りにな
ってくれました。スタッフの方々の御協力に本当に感謝しております。この事業がどうかず
っと続いて下さると嬉しいです。
- ◆ 普段では経験できない船上体験は子供の見聞を広げる非常に良いことだと思います。ま
た、同世代の子どもたちとの集団行動もこれから本人にとって、とてもためになる経験とな
ったと思います。なにより子供が楽しかったと目をキラキラして話してくれたことが、とて
もうれしかったです。
- ◆ 水着に関して、2日目に着る場合のことがわかると助かります。(干せるのか？脱水をか
けてくれるのか？そのままなのか？等)
- ◆ もう少し大人になれば、その時に面倒を見てくれた大人たちのことを思って、自分たちが
いろいろな大人の人たちに成長させてもらったことに気付くと思います。自分の成長と共に
色んな方面から思い出してくれればと思い参加させました。
- ◆ 二日目の海の後、露天風呂の後のコインシャワーが長蛇の列で時間がなく入れなかったの
で、コインシャワーの時間を増やしてほしいです。※女の子は時間がかかるので

- ◆ 年齢的に多感な時期で心理的な細かい心模様はわからないので、表面的な変化は感じられませんが、今後生きていく中で、今回の体験が生かされていくことを期待します。
- ◆ 船室からの海の風景、星の美しさ、他学生との交流、色々な思い出がこれから大きくなって振り返った時に、じわじわと心を暖めてくれるのではないかと思います。
- ◆ 天候がとても心配でしたが、新島での海水浴が楽しかったようです。ふだんできない貴重な体験が出来たようで良かったと思います。来年も参加したいと言っています。
- ◆ 船員の方の中に、女性が1人いたようで、女の人1人が男の人の中で頑張っている姿が印象的だったようです。いつか船長さんになるのか分からないけど、お話したかったと言っていました。
- ◆ 携帯の管理について…うちの子に限っての事かもしれませんが、連絡用に持たせた携帯を空き時間や夜に長時間使用していたようです。学校の宿泊研修などの際は、全て教員が管理し、帰りにかえすようにしている事がほとんどなので、出来たらそのようにして頂けると安心です。(持たせないなど)自己管理が基本だとは思いますが、なかなか出来ず…。ご検討ください。
- ◆ せっかく他校生との交流の出来る研修プログラムなので、事前研修を一日だけでなく、渡航までに2・3回行う事で班の人達の色々な面を知るきっかけとなり、当日の班行動がもっと充実したものになるのではないかと…。日程的に難しいかもしれませんが、子供たちがこの研修でただ船に乗って行って楽しむだけの研修だけではなく、帰って来た時にプラスαとしてやりきった感までを味わえさせてあげられたら良いなと欲張りですが思いました。
- ◆ なかなか親のいうことをきかなくなったこの頃、部活を休んでまでと気がのらない参加だったが、何でも経験してみた方が…と少し感じてくれていると思う。こういう経験を町で参加させてもらうのは本当に有難いと思うので、もっと皆に知ってほしい。
- ◆ 新しいことへのチャレンジ、友達との思い出作り、自分1人で準備から後片付けまで、娘は達成できたようです。風が心配されましたが、帰ってきた時の日焼けして笑顔いっぱいの表情を見て、この研修に参加させて頂いて本当に良かったと思いました。
- ◆ 別の地域の中学生と交流が持てることを期待しました。決まった学校から抜け出て色々な子供達を見てほしかった船酔いで1日ほとんど何もできなかったらしいが……。事前研修がもう1日あっても良かったのではないかと思います。
- ◆ 日常では経験できない事を体験できること、また他校の生徒と知り合う事ができることなどこの事業の素晴らしい点がいくつもあると感じています。天候には左右されますが、子ども達のために、今後も継続して頂ければと思います。
- ◆ 洋上での体験や他校の中学生と交流し、仲間意識や協力し合う協調性もうまれたのではないかと思います。事前研修から本研修と支えて下さったスタッフの皆様に感謝いたします。
- ◆ 今回台風の影響があり出航したのかどうなのかとても気がかりでした。写真なしでもかまわないですし、一言ずつでもかまわないので、状況をもう少しHP等で伝えてもらえるとありがたかったです。

- ◆ 今年は後ろからついていく立場を選んだとしても、来年は少しでもよいので引っ張る立場へ進んでほしい。参加を続けることで、なにか変化があればと思う。デッキディナーはBBQだと思っていて残念だった。来年も参加させたい。
- ◆ 写真掲載よりもまずは研修が予定通り進んでいるか（出航、着岸、上陸、離岸等ができたのか）周知して頂きたいと思いました。子どもは指導者、先生方のおかげでとても楽しい時間を過ごし楽しい二泊三日だったようです。疲れて帰ってきたにも関わらず、「また来年も参加したい！」と一言。大変お世話になりました。
- ◆ 普段、限られた範囲での生活を送っているので、自身の世界が広がった様な気がします。ただ、個人的に会う約束をするなど積極的に誘えるタイプではないと思うので、洋上研修後の皆の熱が冷めないうちに反省会と称して再び会う機会を設けてスポーツなど交流ができる場があっても良いのかな、と思いました。
- ◆ 小学生の頃から、広報を見て「自分も中学生になったら行ってみたい」と憧れていました。親として、見聞を広げるために様々な体験をさせたいと思っていても出来ることに限りがあるため、貴重な体験である洋上研修はぜひ継続していただきたいです。
- ◆ もっとたくさんの同世代の友達とかかわる機会があるといいなと思っていたので今回の洋上体験はとてもいい経験になったと思います。とびきりの笑顔で楽しかったーと帰ってきた娘を見て、行かせてよかったと心から思いました。
- ◆ この体験を生かしてこの先少しでも前に進む力、勇気、優しさが持てる子に成長していくてくれれば良いと思います。
- ◆ 他校のお友達とのコミュニケーション、自然への学び、仲間との協力や助け合い。今しか感じられない心の想いも各々あったのではないかなと思います。参加させていただきとても感謝致します。ありがとうございました。台風のお天気が心配でしたが、子供達のサポートやお世話など関わって下さった方に感謝致します。
- ◆ 他校の方との交流も良い刺激になったようです。天候も心配していましたが新島へ渡航できとても楽しかったようです。
- ◆ 日常では経験できない船の上での特殊な生活や環境での実施体験や学習を行える事。

9 資料

◆東海大学 海洋調査研修船「望星丸」概要

1 資格

遠洋、国際航海、旅客船(第一種船)、
(海洋調査練習船)

2 船級

NK:NS*MNS* Ice Class ID
Passenger/Training Ship

3 主な内容

| | |
|-------------|-------------------|
| ア 全長 | 87.98m |
| イ 垂線間長 | 75.00m |
| ウ 幅(型) | 12.80m |
| エ 深さ(上甲板、型) | 8.10m |
| オ 満載喫水 | 4.80m |
| カ 国際総トン数 | 2174 t |
| キ 登録総トン数 | 1777 t |
| ク 燃料油タンク | 401m ³ |
| ケ 清水タンク | 185m ³ |
| コ バラストタンク | 345m ³ |
| サ 試運転最高速度 | 19.10 ノット |
| シ 航海速度 | 17.00 ノット |



望星丸は、海洋調査・研修公開・航海実習に使用される多目的船です。

海洋・水産調査の機器を備えており、東海大学海洋学部の実習・研究を行うほか、官公庁の調査研究や関係機関との交流事業・海洋イベントの母船としても活躍しています。

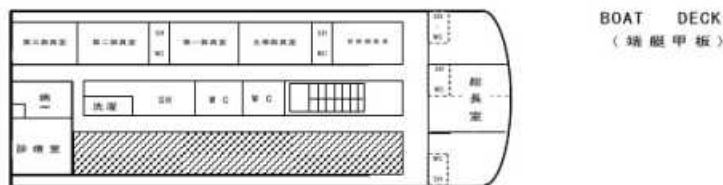
4 乗船定員

| | |
|----------|------------|
| ア 乗組員 | 33名 |
| イ 教員・調査員 | 17名 |
| ウ 実習研修学生 | 120名 |
| エ 練習学生 | 20名 |
| 計 | 190名(含乗組員) |

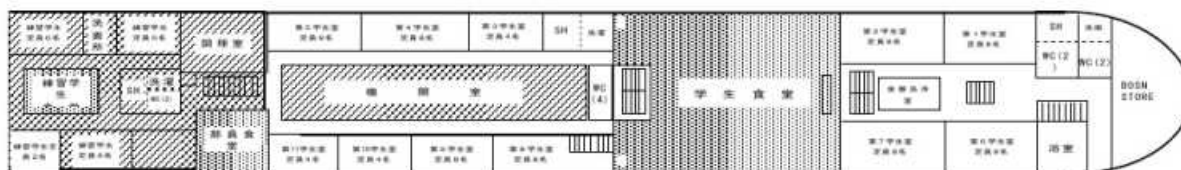
5 安全設備

| | | | |
|-------------------|------------|------|----|
| ア 救命艇 | 部分閉囲形89名定員 | 信貴造船 | 2艇 |
| イ 救命艇 | 複合型6名定員 | 東洋ゴム | 2艇 |
| ウ 救命筏 | 膨張式25名定員 | 三菱電機 | 4組 |
| エ CO2固定消火装置(機関室用) | | 川重防災 | 1式 |
| オ スプリンクラー装置 | | 能美防災 | 1式 |
| カ 火災探知警報装置 | | 能美防災 | 1式 |

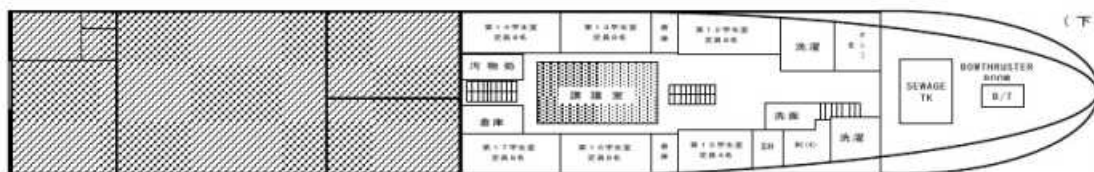
望星丸の概要
(居室配置図)



(中甲板)



LOWER DECK
(下層甲板)



WC: トイレ
SH: シャワー

平成30年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項

1 趣旨

この事業の趣旨は次のとおりとする。

- (1) 秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村（以下「1市4町1村」という。）が市町村の枠を越えて東海大学の望星丸を用船し、中学生の体験研修事業を連携して行う。
- (2) 1市4町1村の中学生が船上の集団生活を通じて交流と連帯を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。また、日頃経験できない洋上生活を行うことで心身を鍛える。
- (3) 海洋観測や星空観察、島の歴史や自然にふれあうことにより、自然のすばらしさ、厳しさを体験する。

2 主催等

主催 秦野市・秦野市教育委員会

共催 中井町・中井町教育委員会、大井町・大井町教育委員会、
松田町・松田町教育委員会、二宮町・二宮町教育委員会、
清川村・清川村教育委員会

3 事業の概要

(1) 事前研修

本事業に参加する中学生（以下「研修生」という。）に対して、本事業の趣旨、内容等についての理解を深め、本研修に必要な準備をさせるとともに、研修生相互の交流を図る。

また、団体行動の規律を徹底させ、本研修における各自の役割を分担させる。

- ・期日 平成30年7月16日（月・祝） 午前10時～午後3時（予定）
- ・場所 はだのこども館 多目的ホール

(2) 本研修

- ・期日 平成30年7月29日(日)から31日(火)まで2泊3日
- ・行程 秦野市役所→清水港→新島→清水港→秦野市カルチャーパーク
第1駐車場（秦野市役所～清水港は大型バスを利用）
- ・使用船舶 学校法人東海大学海洋調査研修船「望星丸」1, 777t
- ・内容 船上…海洋観測、星空観察、グループワーク、
洋上フェスティバルなど
陸上…海水浴、ウォークラリー、露天風呂など

4 広域連携中学生交流洋上体験研修事業参加者の構成

(1) 広域連携中学生交流洋上体験研修事業参加者は総勢122名とし、構成は次のとおりとする。

| | | |
|---|--------|------|
| 1 | 統括責任者 | 1名 |
| 2 | 副統括責任者 | 1名 |
| 3 | 運営管理者 | 1名 |
| 4 | 指導主任 | 1名 |
| 5 | 指導担当 | 5名 |
| 6 | 看護担当 | 2名 |
| 7 | 運営担当 | 8名 |
| 8 | 安全担当 | 3名 |
| 9 | 研修生 | 100名 |

(2) その他、当事業の実施に当たり実行委員長が必要と認めた者については、定員の範囲内において参加を認める。

5 構成員の任務等

(1) 任務

ア 統括責任者は、参加者を代表するとともに、全体を統括する。

イ 副統括責任者は、統括責任者を補佐する。

ウ 運営管理者は、統括責任者を補佐するとともに看護担当、運営担当を指導し、東海大学など外部との調整を行い、参加者全体を統括する。

エ 指導主任は、統括責任者と連絡を密にするとともに、指導担当を統括し助言を与える。

オ 指導担当は、指導主任と連絡を密にするとともに、研修プログラムの企画運営及び研修生の指導的役割を担当する。

カ 看護担当は、参加者の保健、衛生について担当する。

キ 運営担当は、運営管理者及び指導主任と連絡を密にするとともに、庶務を担当する。また、指導担当を補助し、研修生の活動を支援する。

ク 安全担当は、船内や船外での研修生の活動時の安全確保や緊急時対応を担当する。

ケ 研修生は、団体行動のもとに研修に参加し、役割を分担する。

(2) 選任等

ア 統括責任者については、実行委員会が指名するものとする。

イ 研修生の決定は、応募者の中から応募資格の規定に基づき、予め実行委員長が行い、実行委員会の承認を得るものとする。

ウ 研修生として不適当と認められる者については、研修前後を問わず研修生の資格を取り消すものとする。

エ 事業の円滑な実施を図るため、広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会を設け、その組織・運営については、実行委員会で決定する。

6 研修生応募資格及び募集方法

(1) 応募資格

- ア 1市4町1村に居住している中学生。
- イ 事前研修を含め、全日程に参加できる人。
- ウ 本研修後、研修レポートを提出できる人。
- エ 主催者の指示、注意を守り、規律ある集団生活ができる人。
- オ 健康状態が良好である人。

(2) 募集方法

公募とし、所定の参加申込書に必要事項を記入し、1市4町1村の広域連携中学生交流洋上体験研修事業の担当課に提出する。

(3) 募集期間

平成30年5月15日（火）から6月1日（金）まで

7 研修生の参加負担金

参加する研修生の負担金は、18,000円とする。

8 その他

この要項に定めるものの他、本事業の実施に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は、平成30年5月1日から施行し、この事業が終了する日限り、その効力を失う。

平成30年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会規約

(名称)

第1条 本会は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会と称する。

(目的)

第2条 本会は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項の趣旨に従い、洋上体験研修事業について協議する目的で設置する。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を推進する。

- (1) 事業の企画立案、実施及び評価・反省に関すること。
- (2) 運営委員会の組織・運営等に関すること。
- (3) 目的を達成するための調査・研究に関すること。
- (4) その他、目的達成に必要な事項に関すること。

(構成)

第4条 本会は、秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村(以下「1市4町1村」という。)の教育関係者、行政関係職員及び学識経験者10名で構成する。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 実行委員長 1名
 - (2) 副実行委員長 2名
 - (3) 監査 1名
- 2 役員は、委員の互選とする。
- 3 実行委員長は、本会を代表し、事業の総体的事項を統括する。
- 4 副実行委員長は、実行委員長を補佐し、実行委員長に支障があるときは、その職務を代行する。
- 5 監査は、会計の監査にあたる。

(顧問)

第6条 事業の総合的な企画・運営に関する相談役として顧問を置く。

- 2 顧問は、1市4町1村の教育長とする。

(会議)

第7条 本会は、実行委員長が招集する。

- 2 会議の議長は、実行委員長がこれにあたる。

(事務局)

第8条 本会の事務局は、1市4町1村の生涯学習主管課とする。なお、事務所は秦野市市民部生涯学習文化振興課内に置く。

- 2 事務局は、実行委員会との連絡調整及び事業推進にあたる。

(その他)

第9条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は実行委員会の中で協議して定める。

附 則

この規約は、平成30年5月1日から施行し、この事業が終了する日限り、その効力を失う。

平成30年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員名簿

| | 団体名 | 氏名 | 所属 | 役職 |
|----|-----------|-------|-----------------------|-------------|
| 1 | 学識経験者 | 逢坂 伸一 | 東海大学名誉教授、秦野市社会教育委員会議長 | 実行委員長兼統括責任者 |
| 2 | P T A 関係者 | 斎藤 拓哉 | 秦野市P T A連絡協議会会計 | 監査 |
| 3 | 秦野市教育関係者 | 松本 和信 | 秦野市立大根中学校長 | |
| 4 | 中井町教育関係者 | 米山 伸 | 中井町立中井中学校長 | |
| 5 | 大井町教育関係者 | 小林 俊哉 | 大井町立湘光中学校長 | |
| 6 | 松田町教育関係者 | 相原 英夫 | 松田町立松田中学校長 | |
| 7 | 二宮町教育関係者 | 鈴木 透 | 二宮町立二宮中学校長 | |
| 8 | 清川村教育関係者 | 奥脇 裕子 | 清川村立緑中学校長 | |
| 9 | 行政関係職員 | 串田 浩 | 秦野市政策部長 | |
| 10 | 行政関係職員 | 佐藤 正男 | 秦野市市民部専任参事 | 副統括責任者 |

実行委員会顧問

| | | |
|---|-------------|---------|
| 1 | 秦野市教育委員会教育長 | 内田 賢司 |
| 2 | 中井町教育委員会教育長 | 岩本 明人 |
| 3 | 大井町教育委員会教育長 | 夏 莉 一 壽 |
| 4 | 松田町教育委員会教育長 | 吉田 保夫 |
| 5 | 二宮町教育委員会教育長 | 府川 陽一 |
| 6 | 清川村教育委員会教育長 | 岩澤 吉美 |

事務局

| | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | 秦野市市民部生涯学習文化振興課 | 課長 五味田 直史、課長代理 柳沼 豊、主査 林 修二 主任主事 山口 聖子 |
| 2 | 秦野市政策部企画課 | 主任主事 諸星 照二 |
| 3 | 中井町教育委員会生涯学習課 | 主事 山口 良平 |
| 4 | 大井町教育委員会生涯学習課 | 主任主事 稲葉 亮三 |
| 5 | 松田町教育委員会教育課 | 係長 中津川 文子 |
| 6 | 二宮町教育委員会生涯学習課 | 主事補 野住 翔次朗 |
| 7 | 清川村教育委員会事務局 | 主事補 大堂 直人 |

平成30年度広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会規約

1 構成及び選任について

広域連携中学生交流洋上体験研修事業運営委員会（以下「運営委員会」という。）は、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実施要項（以下「要項」という。）に基づき、原則として22名で構成する。

また、選任については、広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会が決定する。

2 任務について

運営委員会は、要項に基づき広域連携中学生交流洋上体験研修事業（以下「研修事業」という。）の研修プログラムの運営及び研修生の指導的役割を担う。

3 運営委員会の役割分担について

研修事業を円滑に運営するため、役職を次のとおり定める。

また、指揮系統を明確にするための組織図は別紙のとおりとする。

| | |
|----------|----|
| 1 統括責任者 | 1名 |
| 2 副統括責任者 | 1名 |
| 3 運営管理者 | 1名 |
| 4 指導主任 | 1名 |
| 5 指導担当 | 5名 |
| 6 看護担当 | 2名 |
| 7 運営担当 | 8名 |
| 8 安全担当 | 3名 |

4 運営委員会議の開催について

運営委員会議は、秦野市市民部生涯学習文化振興課（以下、「生涯学習文化振興課」という。）と調整しながら随時開催するものとする。

5 その他

この規約に定めるほか、本事業に関して必要な事項は運営委員会と生涯学習文化振興課で協議する。

附則

この規約は、平成30年5月1日から施行する。

＜ 運営スタッフ名簿 ＞

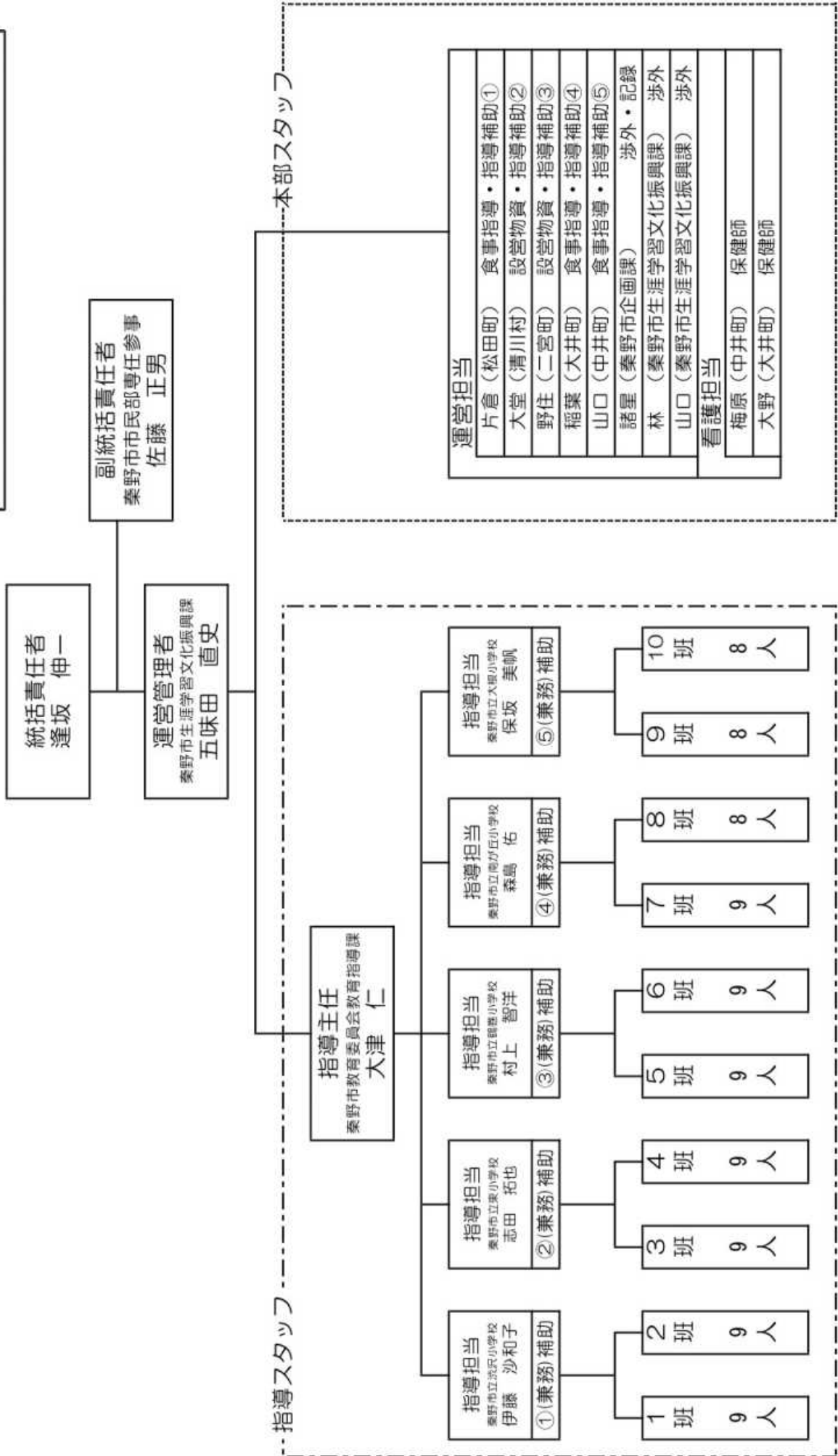
[本部スタッフ]

| No. | 役 割 | 氏 名 | 性別 | 所 属 | 職名 |
|-----|--------|-------------------------------------|----|--------------|------|
| 1 | 統括責任者 | 逢坂 伸一 <small>おうさか しんいち</small> | 男 | 秦野市社会教育委員会議 | 議長 |
| 2 | 副統括責任者 | 佐藤 正男 <small>さとう まさお</small> | 男 | 秦野市市民部 | 専任参事 |
| 3 | 運営管理者 | 五味田 直史 <small>ごみ た なおふみ</small> | 男 | 秦野市生涯学習文化振興課 | 課長 |
| 4 | 運営担当 | 林 修也 <small>はやし しゅうや</small> | 男 | 秦野市生涯学習文化振興課 | 主査 |
| 5 | 運営担当 | 山口 聖子 <small>やまぐち しょうこ</small> | 女 | 秦野市生涯学習文化振興課 | 主任主事 |
| 6 | 運営担当 | 諸星 照二 <small>もろほし しょうじ</small> | 男 | 秦野市企画課 | 主任主事 |
| 7 | 運営担当 | 山口 良平 <small>やまぐち りょうへい</small> | 男 | 中井町生涯学習課 | 主事 |
| 8 | 運営担当 | 稲葉 亮三 <small>いなば りょうぞう</small> | 男 | 大井町生涯学習課 | 主任主事 |
| 9 | 運営担当 | 片倉 侑祐 <small>かたくら ゆうすけ</small> | 男 | 松田町教育課 | 主査 |
| 10 | 運営担当 | 野住 翔二郎 <small>のずみ しょうじろう</small> | 男 | 二宮町生涯学習課 | 主事補 |
| 11 | 運営担当 | 大堂 直人 <small>おおどう なおと</small> | 男 | 清川村教育委員会事務局 | 主事補 |
| 12 | 看護担当 | 梅原 雅代 <small>うめはら まさよ</small> | 女 | 中井町健康課 | 保健師 |
| 13 | 看護担当 | 大野 祐子 <small>おおの ゆうこ</small> | 女 | 大井町介護福祉課 | 保健師 |

[指導スタッフ]

| No. | 役 割 | 氏 名 | 性別 | 所 属 | 職名 |
|-----|------|----------------------------------|----|------------|------|
| 14 | 指導主任 | 大津 仁 <small>おおつ ひとし</small> | 男 | 秦野市教育指導課 | 指導主事 |
| 15 | 指導担当 | 保坂 美帆 <small>ほさか みほ</small> | 女 | 秦野市立大根小学校 | 教諭 |
| 16 | 指導担当 | 志田 拓也 <small>しだ たくや</small> | 男 | 秦野市立東小学校 | 教諭 |
| 17 | 指導担当 | 森島 佑 <small>もりしま ゆう</small> | 男 | 秦野市立南が丘小学校 | 教諭 |
| 18 | 指導担当 | 村上 智洋 <small>むらかみ ともよ</small> | 女 | 秦野市立鶴巻小学校 | 教諭 |
| 19 | 指導担当 | 伊藤 沙和子 <small>いとう さわこ</small> | 女 | 秦野市立渋沢小学校 | 教諭 |

平成30年度運営委員会組織図





研修運営：広域連携中学生交流洋上体験研修事業実行委員会

秦野市・秦野市教育委員会・中井町・中井町教育委員会
大井町・大井町教育委員会・松田町・松田町教育委員会
二宮町・二宮町教育委員会・清川村・清川村教育委員会